

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

10

Oct 2019
Vol.299

【ときめき人】

猪又 しのさん

【特集】

夏に挑む

【写真集】

灼熱の夏

【今月の表紙】

2019YOSAKOI&ねぷたinとよさと

(関連記事 34 ページ)



夏に挑む

この夏、各種全国大会で活躍した本市の小中高生たち彼らの夏の挑戦に迫る

大会登録メンバー			
氏名	学年	氏名	学年
浅野 英介	3年	中村 裕斗	2年
本吉謙次朗	3年	大畑 歩夢	2年
鈴木 理玖	3年	工藤 繪平	2年
首藤 竣哉	3年	阿部 陸人	2年
高橋 功成	3年	門田 圭史	2年
佐藤 秋一	3年	千田幸多朗	2年
佐々木幸生	3年	加藤 歩	1年
大久保拓也	3年	畠中 瞳斗	1年
阿部 知斗	3年	沼倉 涼夏	1年



全国中学校ソフトボール大会 準々決勝進出

佐沼中男子ソフトボール部

「新たな歴史を刻む1勝」

全国中学校ソフトボール大会は8月21日から24日まで、和歌山県紀の川市で開かれ、佐沼中男子ソフトボール部に新たな歴史が刻まれた。

昨年夏、努力が報われず全中出場を逃し、先輩たちが引退。新チームとなり、浅野主将と高橋、首藤の両副将を中心にスタートを切るが、新人戦県大会で古川東中に敗れた。

どうすれば部の目標である「周りから認められるチーム」になり、全国で1勝を達成できるか話し合い、練習時間の大半を打撃強化に費やした。エースを務める浅野は「今の投球では全国で絶対に通用しない」と徹底してフィジカルを強化。一人一人が目的と意図を持って厳しい冬の練習を乗り越えた。

地道な練習の成果は、夏を迎えて開花した。80キロ程度だった浅野の球速は、一冬で90キロを超えるまでに成長。打線は力強さを増した。東北大会決勝では、古川東中にコールドで快勝。2年ぶり4度目の全中出場権を手に入れた。

全中1回戦の相手は、全国屈指の強豪地区である四国代が続く。2死を奪うも1点差に詰め寄られ、なおもランナー二塁。センターに弾き返されるが、中堅佐藤がつかみ窮地を脱した。1点差のまま最終七回裏に突入。1死二、三塁とされ、一打サヨナラ負けの場面で、浅野、本吉バツテリーは、満塁策ではなく勝負を選択。速い打球を一塁中村が落ちて着いてさばき、2死二、三塁とする。勝敗を懸けて投じた1球は、バットの芯に当たり、打球はライナーで三塁線へ。会場全員の視線がボールの行方を追った瞬間、三塁首藤が直接つかみゲームセット。歴代の先輩たちから託された愛光中(愛媛県)。試合前、緊張で動きが硬くなる選手たちに吉野秀幸監督は「自分たちが練習してきたことを信じてプレーしよう」と声を掛け、初回を無失点で切り抜けた。二回表、佐沼中の攻撃。満塁とするが、好機を生かせずに無得点。その裏、流れは相手に傾き先制を許した。0対2で迎えた四回表、本吉が二塁打を打ち、高橋は四球を選ぶ。1死一、二塁のチャンスで打順は浅野に回った。

浅野は、全中前に打撃の調子を崩していた。そこで吉野監督は、全中1週間前に重心を低くして構えることを提案。それが見事に的中した。高めの直球に迷わずバットを振り抜くと、打球は快音を残してライト後方へ。右越えの2点適時打を打ち、同点に追い付いた。投げては、浅野が内角への力のある直球で打ち取り、打っては4番佐々木が3安打の活躍を見せるなど、六回表までに8対3とリード。「勝てる」と頭をよぎったそのとき、愛光中の反撃が始まる。六回裏、四球や失策などから失点すると、焦りからミス

れた悲願「全国で1勝」をついに達成し、8強入りした。

次の日の準々決勝、相手投手の球速は100キロ以上。野球での体感速度は140キロを超えた。前日の疲れで、浅野の直球に力はなく、打線は経験したことのない速球に苦しみ、鳴りを潜めた。結果は0対10で敗戦。夏の挑戦に終止符が打たれた。

浅野主将は「最高の仲間たちと出会い、目標を達成できたので悔いはない。後輩たちには自分たちを超えてもらいたい」と白い歯を見せた。次は全中4強へ――。新たな歴史が幕を開ける。

県中総体結果

令和元年7月20～25日 (上位入賞者)

- 【陸上】
 - 400m 男子②伊藤貴皓(新田)(東北大会)
 - 100mハードル 女子③浅野結菜(中田)(東北大会)
 - 400mリレー 女子⑧中田(熊谷・及川・佐藤・浅野)
 - 走り高跳び 男子③伊藤圭汰(新田)(東北大会) ⑤阿部海星(東和)
 - 女子⑤佐々木直実(南方)
- 棒高跳び 男子①浅野廉(南方)

- 方(東北大会) ④門脇晴也(米山)(東北大会)
- 四種競技 男子⑤川熊海斗(南方) 女子⑧西條静紅(米山)
- 【ソフトボール】
 - 男子①佐沼(東北大会)
 - 女子①佐沼(東北大会)
- 【バレーボール】
 - 女子①佐沼(東北大会)
- 【柔道】
 - 男子66kg級 ②佐々木悠騎(南方)(東北大会)
 - 男子90kg超級 ①刈谷大芽(佐沼)(全国大会)
 - 女子48kg級 ③阿部マリア(米山)
 - 女子57kg級 ③佐藤遙菜(豊里)
- 【剣道】
 - 女子個人「準々決勝進出」鈴木

- 里菜(佐沼)(東北大会)
- 【ソフトテニス】
 - 男子団体④東和
 - 男子個人⑤猪股悠代・後藤蓮(東和)
- 【バドミントン】
 - 男子個人⑤佐藤悠聖(東和)
- 【卓球】
 - 男子個人「準々決勝進出」角田陽翔(佐沼)(東北大会)、「準々決勝進出」佐々木翔成(中田)
- 【相撲】
 - 体重別(軽量級)②阿部凌成(米山) 学年別(2年)②阿部凌成(米山)(東北大会) 総合③阿部凌成(米山)(全国大会)
- 【水泳】
 - 100mバタフライ 男子③

東北中学校 体育大会結果

- 【陸上】
 - 100mハードル 女子⑦浅野結菜(中田)
 - ソフトボール
 - 男子①佐沼(全国大会)
 - 女子「準々決勝進出」佐沼
- 【水泳】
 - 200mバタフライ 男子⑦富士原和仁(佐沼)
 - 100m平泳ぎ 女子③石川晴花(佐沼)
 - 200m平泳ぎ 女子③石川晴花(佐沼)



写真左から、藤原、鈴木、安達(睦)、千枝、武川、鈴木、三上、北浦、安達(海)

全国中学生空手道選手権大会出場

男子個人組手
千枝紘(佐沼中3年)

男子団体組手
佐沼中(千枝紘(3年)・武川史穂(3年)・安達睦人(2年)・鈴木零土(2年))
中田中(鈴木陽翔(3年)・三上瑛大(3年)・北浦心太(1年))

「それぞれの舞台へ」

全日本少年少女空手道選手権大会出場
5年男子組手 藤原賀空(新田小)
6年男子組手 安達海葵(佐沼小)

全国中学生空手道選手権大会の男子個人組手の部に、千枝が2年連続で出場。昨年は初戦敗退したが、今年は序盤から畳み掛け、7対1で全中初勝利を手にした。2回戦も中盤まではリードするが、終盤守りに転じてしまい敗戦。「勝てる相手だったのに、最後に弱気になってしまった」と唇をかんだ。

団体の部に出場した佐沼中が初戦で対戦した埼玉栄中(埼玉県)は、全国屈指の強豪で、くしくも大会1カ月前に練習試合をした相手。練習試合では互角だったが、先鋒の千枝が4対9で敗れ、後がなくなる。中堅安達はリードされたまま残り数秒に、誰もが諦めかけた瞬間、残り2秒で上段蹴りが決まり引き分け。大将武川に望みをつなぐ。勝つためには6点差以上の勝利が条件。その焦りから本来の実力を発揮できずに敗戦。3年生の千枝と武川は「高校では必ず全国上位進出を果たす」と前を向いて歩を進める。

中田中は、県大会準決勝で全中を懸け、昨年敗れた東北学院中と対戦。1勝1敗となり、全中出場は大将北浦に託された。プレッシャーがかかる場面にも動じず、接戦を制

迎えた全少当日「人が多くて緊張した」という保科だが、試合では持ち前のスピードで相手を翻弄し、稽古で磨いた攻めで圧倒して勝ち進んだ。4回戦の相手は、優勝候補の吉福百葉(大阪府)だったが、気負うことなく試合に臨み、ポイントを先制。その後逆転されるが、得意の上段蹴りでリードを取り戻した。終盤に追い付かれ、同点のまま制限時間を迎えるが、ポイントを先取した保科が勝利。大方の予想を覆し、見事金星を挙げた。

優勝候補に勝利し、優勝への期待が膨んだ直後の準々決勝、身長が高く手足が長い相手に苦戦を強いられた。長いリーチをくぐり抜けて技を決めるが、3対6で敗戦。その試合の勝者が全国1位となった。「悔しかったけど、お父さんに『頑張ったね』って言ってもらえたのがとてもうれしかった。自分のスピードは全国でも通用すると思った。これからもっと稽古して、来年こそは絶対に優勝したい」。

優勝という夢はかなわなかったが、頂点に進む道のりは見えた。やがては、全国制覇という大きな花を咲かせてくれるはずだ。

し勝利。全中への切符を手にした。全中では、シードで2回戦から登場。先鋒鈴木は緊張から動きが硬くなるが、技が決まりだすと落ち着きを取り戻して勝利。続く三上も得意の突きが決まり、初戦を突破した。続く3回戦も勝利し、8強入りを懸けて臨んだ4回戦。カウンター主体の相手に惜しくも敗戦し涙をのんだ。

全日本少年少女空手道選手権大会は、藤原が初出場。藤原は「全少に出場できてうれしかった。とにかく全力を出すことが目標」と強気で挑むが、攻撃が単調になったところを攻められ初戦敗退した。

「全少で勝つために基本の稽古を頑張った」と話す安達は、積極的に攻め、1回戦、2回戦を突破。続く3回戦では、序盤にリードを許し、一時は同点に追い付くが、惜しくも敗れた。大会を終え、藤原は「全力は出せた。来年も必ず全少に出場して今度は勝ちたい」と胸を張り、安達は「来年は中学で兄と一緒に全国大会で活躍したい」と新たな一歩を踏み出した。

空手家たちは、それぞれの舞台での活躍を拳に誓い、今日も強く握り締める。



「頂点への希望」

全日本少年少女空手道選手権大会
小学1年女子組手 5位入賞
加賀野小

保科希咲
Hoshina Nozomi

「全少で入賞できたことはうれしかったけど、負けたのが悔しい」。あどけない表情とは裏腹に負けん気をのぞかせた。

全日本少年少女空手道選手権大会小学1年女子の部に出場した保科は、自身初の全国大会の舞台で5位入賞を果たした。

兄と姉が空手をしてきたのだから、家でも父親に見てもらいながら自主稽古に励んだ。時には泣きだしてしまふこともあったが、決してやめようとはせず、ひたむきに努力を続けた。

保科の持ち味は、高い身体能力を生かしたスピード。相手の攻撃に対して瞬時に反応し、技を出すのが難しい体勢からでも素早く攻撃を仕掛けることができる。県予選では、順調に勝ち進み、全少出場を決めるが、自分から攻めることが少ないという課題があった。そのため、積極的に攻めることを心掛けながら、以前にも増して稽古に打ち込んだ。

優勝候補に勝利し、優勝への期待が膨んだ直後の準々決勝、身長が高く手足が長い相手に苦戦を強いられた。長いリーチをくぐり抜けて技を決めるが、3対6で敗戦。その試合の勝者が全国1位となった。「悔しかったけど、お父さんに『頑張ったね』って言ってもらえたのがとてもうれしかった。自分のスピードは全国でも通用すると思った。これからもっと稽古して、来年こそは絶対に優勝したい」。

優勝という夢はかなわなかったが、頂点に進む道のりは見えた。やがては、全国制覇という大きな花を咲かせてくれるはずだ。



美術・工芸部門出展
全国高校総合文化祭



出展作品：「Imaginary」

「支えてくれた全てに感謝」

文化部のインターハイ「全国総文祭」への出展が決まったのは、今年1月の県高校美術展。509点の作品の中から優秀賞を受賞し、全国に出展される10点に選ばれた。制作期間は昨年秋から1月にかけて。見た人が楽しく、懐かしい気持ちになってほしいと思いを込めた。「制作期間が長いので、楽しく描きたい」と幼い頃の記憶をたどりながら、油絵「imaginary」を完成させた。「生徒会に入っていたので、制作に打ち込めない時期があった。その分を取り返そうと人知れず頑張っていた」と顧問の阿部和弘先生は振り返る。締め切り間際には、土日や年末年始も自主的に制作活動に取り組んだ。

「先輩たちが4年連続で全国に出展していたので、それに続きたいという気持ちが原動力になっていた。全国に出展できたのは、家族、友達、部活の仲間、そして先生の支えがあったから。本当に感謝している。これからもいろいろなことに挑戦して、表現の糧にしていきたい」。八谷の創作活動はこれからも続く。

八谷彩華 佐沼高3年



全国高校総合体育大会出場
アーチェリー競技 男子団体
登米総合産業高アーチェリー部
(写真左から、米倉佑・鈴木莉斗・遠藤瞭太・佐藤暁
(全員3年))

「チームで挑む楽しさ」

2年前、アーチェリー部に入部した4人。体験入部で、初めて弓を手にした。その年、宮城スタジアム(利府町)で開かれたインターハイに補助員として参加した彼らは、全国の強豪を目の当たりにする。「いつかは自分もこの大会に」。当時、心の奥底で芽生え、燃え上がった思いが今年実を結んだ。県総体、東北大会共に団体優勝をつかみ、目標だったインターハイに出場。会場の広さ、選手の多さとレベルの高さに緊張で足が震える。集中力を研ぎ澄ませ矢を射るが、合計点で振るわず、決勝に進むことはできなかった。4人は「満足できる点数ではなかったが、強い相手と対戦できることに胸が弾んだ。緊張はしたが、このチームで全国に挑戦できたことが楽しかった」と振り返る。千葉正俊監督は「団体初出場は、彼らの努力のたまもの」と目を細める。彼らはこれから進学、就職とそれぞれの道を歩む。友と出会い、努力を惜しまず培ってきた経験は、これからの人生における大きな財産となった。彼らの未来は無限の可能性を秘めている。

夏に挑む

Zoom Up Tome 2019 Special

「一音気迫の精神で」

全国総文祭日本音楽部門には、高校日本音楽定期演奏会県大会を勝ち抜いた最優秀校1校のみが県代表として出場できる。2年生の時に総文祭出場を逃した2人。「次の定期演奏会では、なんとしても最優秀賞を取る」と、部の精神「一音気迫」を胸に練習に打ち込み、総文祭への出場権を得た。

総文祭は最大25人で出場できるため、多くの出場校が15人ほどで構成する中、2人での演奏は佐沼高のみ。高校最後の大きな挑戦だった。演奏曲目は、桂離宮の素晴らしさに感動して創られた「箏二重奏曲 桂」。「息をぴったり合わせることが難しかった」と千葉。菅原は「一番良く弾けた。3年生になり、箏の大切さや応援してくれる人たちへの感謝の気持ちが深まり、濃い練習ができた」と振り返る。総文祭での入賞は逃したものの「大会に至るまでの練習への関わりの中で、何を学んだかが一生の宝になる」と、コーチの佐藤佳世子先生は言う。卒業しても箏は続けたいと話す2人。これからも琴線に触れる音を目指し、奏で続ける。



全国高校総合文化祭日本音楽部門出場
佐沼高箏曲部
(写真左から、菅原未来(3年)・千葉美咲(3年))

「感謝の気持ち忘れない」

「学科が課題。全員がいい点数を取り、来年はさらに上位入賞を狙う」。昨年、全国大会に出場し、34位の結果に終わった時の千葉、佐々木、遊佐の言葉だ。あれから一年、新チームで挑んだ県大会。千葉が学科、佐々木が実技で満点を取るなど、上位入賞を占めた北方小は団体4連覇を果たし、全国大会に駒を進めた。千葉は「いつも支えてくれるみんなへの感謝の気持ちを忘れずに、精一杯挑戦したい」と決意を述べた。47チーム188人によって競われた全国大会。北方小は、実技で複数の選手が満点を取り、技術の高さを見せつけたが、総合順位は31位。昨年を上回る成績だったが、学科の課題を突破できなかった選手たちは、悔しさをにじませた。大会後も6年はクラブ活動に参加し、後輩を指導するのが北方小の伝統。選手たちは「後輩たちがさらに上位を狙えるように、自分たちが学んできたことを伝えていきたい」と先を見つめる。たくさんの人に支えられてきた感謝の気持ちは連鎖し、来年の夏に向けた北方小の新たな挑戦がまた始まる。



交通安全子供自転車全国大会出場
北方小自転車クラブ
(写真左から、佐々木杏理・遊佐祥太郎・千葉大冴・伊藤優輝・佐藤孝勝・門田愛世(全員6年))

千葉遼

東郷小6年



全国小学生陸上大会
コンバインドA(80mハードル・
走り高跳び)

「市の大会で入賞したい」と控えめに目標を立てた少年が、全国の舞台で躍動した。

学校では1、2位を争う運動神経の持ち主だが、コンバインドAの種目である80mハードルと走り高跳びは6年生になるまで未経験。担任の先生に提案されたときは、自分にできるか半信半疑だった。しかし、市大会が終わってみれば2位に大差をつけて優勝。これが千葉にとって大きな自信になる。「全国大会は緊張したけど、今まで教わったことを思い出して集中した」と、走り高跳びでは練習で一度も飛べなかった1m25を成功。舞台は中学へ。さらなる活躍に胸が膨らむ。

刈谷大芽

佐沼中3年



全国中学校柔道大会
男子個人90kg超級

中学1年から柔道を始めた刈谷。ひたむきな姿勢で、努力を惜しまず練習に取り組んできた。階級を上げて臨んだ県総体。昨年の覇者に勝利し、自身初となる優勝をつかみとった。「どこまで自分の力が通用するのか試したい」と挑んだ全中。技を掛け逃げする選手にもひるまず1回戦を突破したが、「油断があった」と話す2回戦で相手に抑え込まれ惜敗。柔道を始め、2年余りで全国の舞台に立った刈谷。「今があるのは、支えてくれるみんなのおかげ」と感謝の気持ちを忘れない。「高校ではインターハイに出場し、ベスト4を目指す」。新芽は大きな開花を遂げ、新たなステージに闘志を燃やす。

堀内希渚
加藤有佳

登米高2年



全国高校総合体育大会
カヌー競技力ヤックペア

高校入学後、カヌーを始め、今年4月の部内タイムトライアルを経てペアを組んだ2人。スタートダッシュは堀内、後半の追い上げは加藤が得意。「全力を出し切ろう」と挑んだ県総体。「集中していて、周りが見えていなかった。まさか1位になるなんて」と驚く。真逆のレーススタイルが相乗効果を生んだ。

初のインターハイ、いいスタートを切ったがレース中盤に気付くと転覆。予選敗退で幕を閉じた。工藤大將監督は「2人とも前向きに取り組み、吸収していくタイプ。まだまだ伸びしろがある」と話す。2人は「またペアを組んだ時、成長した自分でいたい」と前を向いた。

小泉宗士

佐沼高2年



全国高校総合体育大会
陸上棒高跳び

中学全国6位の実績を持つ小泉だが、高校では思ったように記録が伸びず、苦悩の日々が続いた。助走の歩数を変えたり、堅さが違うポールを試したりと試行錯誤を繰り返す。努力を続け、県大会で優勝するが、自己ベストの4m50を更新できなかった。

全国大会直前、コーチの助言を受け、最も筋量が必要になるポールを選択。「自分に扱えるか不安だった」と振り返るが、直前練習で今までにはない良い感覚をつかむ。自己最高の4m70を記録するが予選敗退。「あの感覚があれば4m80はいけたはず」と唇をかむ。次の舞台である国体へ、助走が始まっている。

夏に挑む

Zoom Up Tome 2019 Special

石川愛怜

新田小6年



全国小学生陸上大会
女子100m

「悔しい思いをリベンジしたかった」と振り返る石川。昨年、優勝候補として臨んだ市大会で、まさかの転倒。悔しさをばねに、栗原市のスポーツ少年団で土日を返上して練習に明け暮れた。

満を持して臨んだ市大会で優勝し、見事リベンジを果たした。初の県大会で緊張する石川に「自信を持って走っておいで」と両親の言葉が背中を押し、自己ベストで優勝。全国大会では直前に股関節を痛めてしまい、結果は振るわなかったが「高いレベルの人たちと一緒に走れて、いい経験になった。今度は全中を目指して努力を続けていきたい」と、新たな舞台での飛躍を誓った。

伊藤藍織

南方小6年



全国小学生陸上大会
コンバインドA(80mハードル・
走り高跳び)

全国大会の会場となった横浜国際総合競技場は、兄が中学の陸上大会で立った、伊藤にとってあこがれの舞台。当時、家族と応援に駆け付けたときは、競技場の大きさと観客の多さに衝撃を受けた。

夢の舞台まであと一歩に迫った宮城県最終選考会。「お母さんと一緒にうまい選手の動画を見て、勉強したことを思い出した」と走り高跳びで自己ベストを記録し優勝。全国大会では、緊張もあり思ったような結果は残せなかったが「お兄ちゃんと同じ舞台に立ててうれしかった」と夢を叶えた伊藤は、晴れやかな笑顔で大会を振り返った。

佐々木開地

南方小6年



第35回
わんぱく相撲全国大会

2年ぶり2回目の出場となったわんぱく相撲全国大会。昨年は地区大会で敗退し、悔しさをばねに稽古や自主トレに打ち込んだ。「納得できる相撲を取る」と、地区大会の予選リーグを全勝で突破し、決勝トーナメントへ。準決勝の相手は昨年のわんぱく相撲県代表。「全国を決める大事な試合」と気合いを入れた佐々木は、自分の相撲を取り切り、下手投げで勝利をつかんだ。安心と喜びで涙があふれた。勢いに乗り、続く決勝も勝利した。

全国大会は、引き落としで1回戦敗退。「負けたのは悔しいけど、稽古をもっと頑張って、残りの大会で1位を取りたい」。持ち前の明るさで優勝への道を切り開く。

阿部凌成

米山中2年



全国中学校
相撲選手権大会

「小学生の頃から負け続けている相手に勝ち、全中に出場したい」。階級や学年関係なく、選手総当たりでぶつかり合う県総体で、阿部はライバルとの一番に勝利し、総合個人戦で3位入賞。全国への切符をつかんだ。全中では、自分よりも体の大きな選手が並ぶ。阿南一中(徳島県)戦は、土俵際に押し込まれるが、相手の力を利用して体をひねり、引き落としで勝利。しかし、他の試合では自分の相撲を取らせてもらえず、決勝には進めなかった。「まだ自分は全力を出しきれていない」。敗戦を知り、地道な努力で強さを学ぶ阿部の顔に曇りはない。全中出場を通過点に、来年はさらなる飛躍を誓う。

美しい音色で心豊か 楽団がミニデイで演奏会

石越町芦倉のミニデイサービス(心友会主催、高橋幸子代表)は8月10日、芦倉集会所で開かれ、登米ジュニア吹奏楽団(只野正昭団長)の団員17人が演奏を披露しました。

ミニデイには、地域住民や関係者ら約30人が参加。楽団は「ディズニー・マジカル・マーチ」や「オーバー・ザ・レインボー」などを演奏し、会場からたくさんの拍手が送られました。高橋代表は「楽団の皆さんの演奏を聴き、たくさん元気をもらうことができました。これからもどこかでコンサートがあるときは駆け付け、応援していきたいですね」と心を弾ませていました。



歌手・坂本九さんの代表曲「見上げてごらん夜の星を」が演奏されると、参加者も曲に合わせて一緒に歌を口ずさんでいました。

国際交流に心通わせ 老健でネパール文化披露

ネパールのサチコール村、マガール族の青年6人が7月24日、介護老人保健施設なかだを訪問し、歌や踊りを披露して施設利用者と交流を深めました。

交流は、母親が同施設のショートステイを利用してある桜井ひろ子さん(72)＝追町鉄砲丁＝が提案。桜井さんは、1998年からサチコール村で支援活動を続けており、寄付金を募って青年たちを日本に招待しました。利用者の浅野あや子さん(85)＝中田町城内＝は「とてもすてきな歌声と踊りだったので、アンコールをしました。言葉が通じなくても、気持ちが通じ合えた気がします」と頬を緩めていました。



ネパールで広く愛唱されている曲「レッスン・フィリリ」や、日本民謡「蕎麦節」の演奏を披露したマガール族の青年たち。

恒久平和を誓い献花 祝祭劇場で戦没者追悼式

「登米市戦没者追悼式」は8月23日、登米祝祭劇場で開かれ、遺族や関係者など約400人が参列し、戦没者3529人の冥福を祈りました。

式典では、参列者が黙とうした後、式辞で熊谷盛廣市長は「遺族の悲しみと苦労は、筆舌に尽くし難く、敬意を表します。戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に引き継いでいくことが私たちの使命」と強調。参列した佐々木あつこさん(97)＝登米町東針田＝は「夫を戦争で亡くし、毎日仏壇を拜んで顔を思い浮かべています。戦争は二度と起きてほしくない。平和な世の中がきますように」と白菊を献花し、手を合わせました。



献花台に白菊を供え、手を合わせる参列者ら。再び戦争の悲劇が繰り返されないことを切に願い、恒久平和を誓いました。

日頃の訓練成果競う 消防団の知識と技術披露

登米市消防団演習は7月28日、長沼フットピア公園で開かれ、市内各町域の9支団、約700人が日頃の訓練で身に付けた消防技術の成果を競いました。

演習は、消防団の知識と技術の向上を目的に毎年開催しているもので、小隊訓練と小型ポンプ操法の2種目を実施。小隊訓練は、指揮者の指示で30人が隊列を組んで行進し団結力や統制を、小型ポンプ操法は、4人で小型動力ポンプを使用して、火点に見立てた的を倒すまでの早さ、安全性、確実さを競います。審査の結果、小隊訓練は米山支団、小型ポンプ操法は南方支団が1位となり、南方支団が総合優勝に輝きました。



どんな現場に出場しても動じないよう、訓練を重ねてきた団員たち。正確で規律のとれた動作は日頃の努力のたまものです。

近代的ごみ処理施設 新クリーンセンター点火

豊里町笑沢地内に建設している(仮称)新クリーンセンターの火入れ式は8月23日、同センターで開かれ、関係者らが出席しました。

新クリーンセンターは、ごみの焼却だけでなく、焼却エネルギーを活用した発電施設も併設。施設で使用する電気料金の約7割が賄えます。計量器も現在の1台から2台に増やすことで、混雑の解消が見込めます。熊谷盛廣市長は「発電施設などを導入した近代的な施設になりました。安全・安心を基本に、安定したごみ処理を継続していきたい」と話しました。今後は、焼却炉の試運転を重ね、今年12月から供用を開始します。



熊谷市長と施工者のJFEエンジニアリング西野雅明氏が点火のスイッチを押すと、焼却炉の様子がモニターに映されました。

魅力発信プロに学ぶ プロモーションゼミ始動

「シティプロモーションゼミ」は8月3日、市役所迫庁舎で開かれ、市シティプロモーションサポーター13人が参加しました。

ゼミはサポーターのスキルアップのため、魅力発信のプロであるタウン誌編集者やカメラマンなどを講師に迎え実施。魅力発信のポイントを学び、実際に取材や撮影をしながら、市のPR誌を制作します。参加した三浦智恵さん(39)＝栗原市＝は「嫁ぎ先は栗原市ですが、出身も職場も登米市です。話し合うことで、知らなかった市の魅力に気付くことができました。PR誌の完成が楽しみです」と笑顔で話していました。



参加者は、市の特徴や魅力を付箋紙に書き出し整理。市の魅力発信につながるPR誌にするため、意見を出し合いました。

Information 01 令和2年度に入園する

1 認定こども園

■私立

町域	施設名	認定区分	対象年齢	定員	開所時間	電話番号
迫	佐沼明星こども園	1号	3~5歳児	20人	9:00~14:00	0220(22)2737
		2,3号	0~5歳児	80人	7:00~19:00	
	白鳥ゆめっ子園	1号	3~5歳児	5人	8:30~13:30	0220(22)1108
		2,3号	0~5歳児	55人	7:00~19:00	
白鳥水の里こども園	1号	3~5歳児	20人	8:30~13:30	0220(23)9811	
	2,3号	0~5歳児	80人	7:00~19:00		
登米	登米北上こども園	1号	3~5歳児	10人	9:00~14:00	0220(52)3558
		2,3号	0~5歳児	130人	7:00~18:30	
東和	米谷こども園	1号	3~5歳児	8人	8:30~13:30	0220(42)2101
		2,3号	0~5歳児	55人	7:00~19:00	
中田	認定こども園 さくら幼稚園	1号	3~5歳児	90人	9:00~14:00	0220(34)6694
		2,3号	2~5歳児	90人	7:00~18:30	
津山	つやま杉の子こども園	1号	3~5歳児	10人	8:30~13:30	0225(69)2735 (杉の子保育所)
		2,3号	0~5歳児	50人	7:30~18:30	

※1号認定の預かり保育は各施設で実施しています

■認定区分

認定区分	対象となる子ども	利用できる施設
1号認定	満3歳以上で、幼稚園などで教育を希望する場合(預かり保育利用の場合も含む)	幼稚園、認定こども園
2号認定	満3歳以上で「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望する場合	保育所、認定こども園
3号認定	満3歳未満で「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望する場合	保育所、認定こども園、小規模保育事業所、事業所内保育事業所

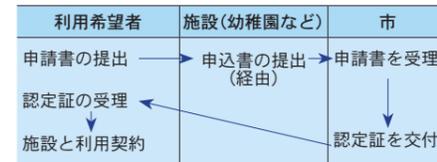
【申込方法】申込書などの必要書類を、1号認定の人は申し込み先施設に、2、3号認定の人は各総合支所市民課(市民係)に提出してください。必要書類は各施設で配布します

【申込期間】10月15日(火)~31日(木)

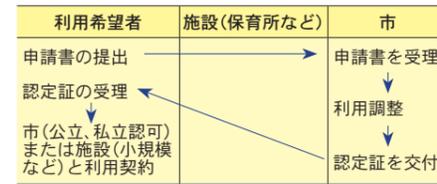
【授業料など】市で定めた利用者負担額(所得状況に応じた料金)のほか、給食費、預かり保育料(1号認定のみ)、その他諸費用が必要になります。諸費用は、施設によって異なるため、各施設まで問い合わせください

■利用契約までの流れ

■1号認定



■2、3号認定



【申込方法】次の書類を入園希望先に提出してください

- ①支給認定申請書兼施設利用申込書
 - ②幼稚園別の各種書類
 - ③その他▶預かり保育(保育所型・通年・短期)を利用する場合は、別途申し込みが必要です(審査があります)▶平成31年1月1日現在、本市以外に住居登録をしていた世帯員(父・母・同居している祖父母)がいる場合は、その人の令和元年度市民税課税証明書が必要になります
- 【申込期間】10月15日(火)~31日(木)午前8時30分~午後5時15分(土日、祝日を除く)
- 【申込書配布日】10月8日(火)午後1時から各幼稚園で配布します
- 【授業料】無料▶給食費、預かり保育料、教材費などが必要になります▶障がい者が同居している場合や保育の必要性の認定を受けた場合は、預かり保育料が軽減される場合があります
- 【問い合わせ】教育委員会教育部学校教育課(教育振興係) ☎0220(34)2679
- ※保育内容などの詳細は、各幼稚園にお問い合わせください

2 幼稚園

■市立

町域	施設名	対象年齢	預かり保育	電話番号
迫	新田幼稚園	4~5歳児	◎	0220(28)2222
	北方幼稚園	4~5歳児	○	0220(22)7635
中田	中田幼稚園	4~5歳児	◎	0220(34)3502
豊里	豊里幼稚園	3~5歳児	○	0225(76)3323
米山	米山東幼稚園	4~5歳児	○	0220(55)3367
	米山西幼稚園	4~5歳児	○	0220(55)2612
石越	石越幼稚園	3~5歳児	○	0228(34)3170
南方	南方幼稚園	4~5歳児	◎	0220(58)2218
	東郷幼稚園	4~5歳児	○	0220(58)2649

※「豊里幼稚園」、「石越幼稚園」は、令和3年3月31日で閉園し、それぞれの町域に認定こども園が開園予定です
※◎は保育所型預かり保育実施施設、保育所と同等の時間・期間の保育を利用できます

児童を募集します

■私立

町域	施設名	対象年齢	給食	預かり保育	募集園児数
登米	登米幼稚園	満3~5歳児	週1回	○	7人

【申込方法】市立幼稚園と同様の手続きが必要です

【申込期間】10月15日(火)~31日(木)午前9時~午後5時(土日、

3 保育所・保育事業所

■公立保育所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
迫	迫新田保育所	30人	7:30~18:30	0220(28)2070
中田	中田保育所	90人	7:30~18:30	0220(34)2050
豊里	豊里保育園	120人	7:30~18:30	0225(76)4075
米山	よねやま保育園	90人	7:30~18:30	0220(55)3790
石越	石越保育所	60人	7:30~18:30	0228(34)2039

※「豊里保育園」、「石越保育所」は、令和3年3月31日で閉所し、それぞれの町域に認定こども園が開園予定です

■私立認可保育所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
迫	佐沼保育園	110人	7:00~19:00	0220(22)3512
	錦保育園	80人	7:15~18:45	0220(22)2647
	にじいろ保育園	54人	7:00~19:00	0220(44)4937
東和	米川聖マリア保育園	40人	7:00~18:30	0220(45)2054
	錦織保育園	70人	7:00~19:00	0220(44)3666
中田	みどりご園	100人	7:00~18:30	0220(34)6677
	保育所森のくまさん	90人	7:00~19:00	0220(34)4105
南方	南方保育所	70人	7:30~18:30	0220(58)2238
	白鳥保育園	40人	7:00~19:00	0220(58)2681
	くるみの木保育園	75人	7:30~18:30	0220(23)7120

■小規模保育事業所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号	
迫	つくしんぼ	19人	7:30~19:00	0220(22)6423	
	杉の子幼児園	12人	7:30~18:30	0220(22)8066	
	家庭保育園なかよし	12人	7:30~18:30	0220(22)0906	
	うさぎさん家保育園	19人	7:30~18:30	0220(22)1730	
	ニチキッズ佐沼なかえ保育園	19人	7:00~19:00	0220(21)6525	
	きらり保育園さぬま	19人	7:00~19:30	0220(23)7701	
	すずらん保育園	19人	7:30~18:30	0220(23)8688	
	託児所ゆりかご	19人	7:00~19:00	0220(34)5706	
	中田	たんぼぼ保育園	19人	7:00~18:30	0220(34)7789
		きらり保育園かがの	19人	7:00~19:30	0220(23)7748
南方	プアマナ園(白鳥)	12人	7:00~19:00	0220(58)3757	

■事業所内保育事業所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
登米	キッズつぼみ(地域枠)	12人(4人)	7:30~18:30	0220(23)7308

祝日を除く)

【授業料】無料▶施設費、預かり保育料などが必要になります▶保育の必要性の認定を受けた場合は、預かり保育料が軽減される場合があります

【問い合わせ】登米幼稚園 ☎0220(52)2302

※小規模保育事業所および事業所内保育事業所(小規模型)を利用できるのは、原則平成29年4月2日以降生まれのお子さんです(3歳未満児のみ)
※定員は変更になる場合があります
※「杉の子保育所」は、令和2年3月31日で閉所し、津山町域に認定こども園が開園予定です

【申込方法】次の書類を各総合支所市民課(市民係)に提出してください

- ①支給認定申請書(現況届)兼施設利用(調整)申込書
- ②家族状況票
- ③お子さんの健康発育状況
- ④就労証明書など必要書類

【申込期間】10月15日(火)~31日(木)午前8時30分~午後5時15分(土日、祝日を除く)

※申込期間を過ぎた場合は、二次利用調整の対象となりますので、ご注意ください

【申込書配布日】10月1日(火)から各総合支所で配布します

※現在保育施設(認可外除く)に入所中の場合は、施設から配付されます

【入所要件】次の事由により、保護者などがお子さんの保育を必要とする場合に入所できます

保育を必要とする事由

- ①就労(月48時間超)
- ②妊娠、出産
- ③保護者の疾病・障がい
- ④同居親族などの介護・看護
- ⑤災害復旧
- ⑥求職活動
- ⑦就学
- ⑧虐待やDVの恐れがあること
- ⑨育児休業中にすでに保育を利用していて、継続する必要があること
- ⑩前各号に類する状態にあると認められる場合

【利用調整の結果】保育の必要性を指数化、順位の高い人から選考し、入所の可否を令和2年1月下旬に通知します

※利用希望日が6月以降の場合は、希望日の3カ月前から受け付け、約1カ月前に通知します

【その他】4月入所希望は令和元年12月31日までの出産予定者、5月入所希望は令和2年1月31日までの出産予定者を対象に申し込みを受け付けます。ただし、出産後に氏名などの届け出が必要です。随時申し込みは、これまで同様出産後になります

【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(子ども保育係) ☎0220(58)5562

※保育内容の確認、施設見学を希望の場合は、直接施設へ問い合わせください

市メール配信サービス



防災、防犯、市の行事などを登録されたメールアドレスに随時配信。パソコン、携帯電話、どちらでも登録可能です。
登録用URL: <https://mail.cous.jp/tomecity/>



緊急告知ラジオ

確実に緊急情報が届けられるよう、緊急告知ラジオを市内全ての世帯に1台ずつ無償で貸与しています。緊急時には、ラジオが自動的に起動し、はつとエフエムを通じて、緊急情報を放送します。通常時は電池を入れ、コンセントにつないでご利用ください。



H@FM(はつとエフエム)

各種市政情報を定刻に放送。災害や犯罪などの緊急時には、番組の途中でも随時情報を放送します。
H@FM周波数: 76.7MHz



市公式ホームページ

災害時における避難情報や避難所の開設に関する情報のほか、洪水ハザードマップや各種防災情報をご覧ください。
URL: <https://www.city.tome.miyagi.jp/>

近年、局地的な大雨や集中豪雨により、各地で甚大な被害が発生しています。市では、災害などの緊急情報を緊急速報メールや防災行政無線、市公式ホームページ、はつとエフエムなどを通じてお知らせしています。災害に備え、洪水ハザードマップなどを活用して、事前避難所への経路を確認する

など、自分で身を守る行動がとれるよう日頃の備えが大切です。また、洪水や土砂災害の際は、避難所に避難するよりも自宅の二階以上に避難する方が安全な場合がありますので、周辺の状況を確認して避難してください。
【問い合わせ】総務部防災課 (防災危機対策係)
☎0220(22)2130

Information 04

命を守る日頃の備えを

Information 02

令和2年度 放課後児童クラブ利用児童を募集

【利用対象児童】保護者が仕事、病気その他の理由で昼間家庭にいない、市内小学校に在籍する児童

【児童クラブ開所時間】

- ①平日 = 放課後～午後6時30分
- ②長期休業日、土曜日、振替休業日 = 午前7時30分～午後6時30分

【閉所日】日曜日、祝日、年末年始 ※原則、インフルエンザ、台風などによる学校閉鎖や緊急事態が発生した場合は、学校と同じように閉所します

【申込方法】申込書などの必要書類を各児童クラブに提出してください

【申込期間】10月15日(火)～31日(木)

【申込書配布日】10月1日(火)から各児童クラブで配布します

【利用料金】無料(教材費、保険料やおやつ代などは個人負担になります)

【問い合わせ】詳しくは、各児童クラブまで問い合わせください

クラブ名	対象校	定員	実施場所	電話番号
佐沼児童クラブ	佐沼小学校	150人	迫児童館	迫児童館 0220(22)2524
北方児童クラブ	北方小学校	40人	北方小学校、北方公民館	
新田児童クラブ	新田小学校	30人	新田中学校	0220(52)2246
登米児童クラブ	登米小学校	60人	登米児童館	
東和児童クラブ	米谷小学校 米川小学校	40人	米谷児童活動センター	南方子育て サポートセンター 0220(58)5558
錦織児童クラブ	錦織小学校	30人	錦織ふれあいセンター	
加賀野児童クラブ	加賀野小学校	130人	中田児童館	中田児童館 0220(35)2525
石森児童クラブ	石森小学校	30人	石森小学校	
宝江児童クラブ	宝江小学校 浅水小学校	30人	宝江小学校	上沼児童活動センター、 上沼ふれあいセンター
上沼児童クラブ	上沼小学校	50人		
豊里児童クラブ	豊里小学校	70人	豊里多目的研修センター	090(7070)5256
米山児童クラブ	米岡小学校 中津山小学校 米山東小学校	60人	米山児童館	0220(55)2313
石越児童クラブ	石越小学校	40人	石越保健センター	0228(34)3110
南方児童クラブ	南方小学校 東郷小学校 西郷小学校	120人	南方子育てサポートセンター、南方小学校、西郷小学校	南方子育て サポートセンター 0220(58)5558
津山児童クラブ	柳津小学校 横山小学校	40人	津山林業総合センター	0225(68)3363

※米川小学校、浅水小学校、米山東小学校では、平日に「放課後子ども教室」を実施していますので、長期休業日のみ各クラブで受け入れます

Information 05

健康のために運動を正しいラジオ体操講習会

スポーツの日常化や健康増進のため、正しいラジオ体操を学べる「ラジオ体操講習会」を開催します。
【日時】10月21日(月)午後6時30分～8時(予定)
【場所】中田総合体育館(室内用運動靴を持参ください)
【講師】岡本美佳氏、原川愛氏 (NHKテレビ・ラジオ体操)

出演者) 出演者) 【申込方法】電話、ファクシミリ、電子メールで、氏名、性別、年齢、電話番号をお知らせください
【申込期限】10月11日(金)
【申し込み・問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(スポーツ振興係)
☎0220(34)2698



☎0220(34)2504
✉syogaiakusyu@city.tome.miyagi.jp

Information 06

プロの料理人に食を学ぶ「味覚のアトリエ」

フランスで始まった食育活動「味覚の一週間」。味わうことの大切さや楽しさを市内の食材を使ったフランス料理から学ぶ「味覚のアトリエ」を開催します。
【日時】10月20日(日)午前11時45分～午後2時
【場所】石森ふれあいセンター
【対象者】10歳以上のおいしいものが好きな人
【定員】20人程度
【内容】▼第一部「味覚の授業

▼第二部「調理実演と実習」▼第三部「講師との会食」
【講師】
【参加費】1500円(親子や友人などペアで参加の場合は一人1200円)
【申込期限】10月10日(木)
【申込方法】電話、ファクシミリ、電子メールで、氏名、住所、電話番号をお知らせください
※ファクシミリの場合は「味覚のアトリエ参加希望」と明記してください
【申し込み・問い合わせ】産業経済部産業連携推進課(産業連携推進係)
☎0220(34)2549
☎0220(34)2802
✉sangyorenkei@city.tome.miyagi.jp



フレンチ割烹ドミニク・コルビエ オーナー ドミニク コルビエ氏

【参加費】1500円(親子や友人などペアで参加の場合は一人1200円)

※詳細は、市公式ホームページをご覧ください

Information 03

市医療局職員を募集

【職種、採用予定人員など】

募集職種	採用予定人員	受験資格
看護師	15人程度	【免許保有者】昭和45年4月2日以降生まれの人 【免許取得見込者】昭和55年4月2日以降生まれで、令和2年3月31日までに卒業および免許取得見込みの人(※長期勤続によるキャリア形成の観点から応募資格に年齢制限を設けています)
診療放射線技師	1人程度	診療放射線技師の免許を持つ、または令和2年3月31日までに卒業および免許取得見込みの人(※乳房撮影業務を含みます)
作業療法士	1人程度	作業療法士の免許を持つ、または令和2年3月31日までに卒業および免許取得見込みの人

【試験日程】10月13日(日)

【試験会場】登米市民病院 地域医療連携センター(多目的ホール)

【試験方法】小論文試験、人物(面接)試験、健康診断、資格調査

【受験申込書の配布】申込書は、医療局経営管理部経営管理課で配布します(午前8時30分～午後5時15分[平日])。郵便で請求する場合は、封筒の表に「(職種名)採用試験申込書請求」と朱書きし、宛先を記入した120円切手が貼ってある返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。詳しくは、市または医療局のホームページをご確認ください(※申込書は、市または医療局ホームページからダウンロードできます)

【申込期限】10月3日(木)まで(※郵送の場合は、受付期間中の消印のものに限ります)

【受付時間】午前8時30分～午後5時15分(平日)

【合格発表】10月25日(金)に合格者の受験番号を市および医療局ホームページに掲示し、受験者全員に結果を郵送で通知します

【合格から採用までの手続き】合格者は任用候補者名簿に登録し、登録者の中から採用者を決定します。合格者全員が採用されるとは限りませんのでご注意ください。採用は令和2年4月1日(免許取得見込者については5月1日)の予定です。

【申し込み・問い合わせ】
医療局経営管理部
経営管理課(人事係)
〒987-0511登米市迫町
佐沼字下田中25番地
(登米市民病院内)
☎0220(21)6888

Information 07

巨理宗根没後350年記念
「伊達政宗のこどもたち」

伊達政宗の子ともいわれている佐沼巨理家初代・巨理宗根の没後350年を記念し、政宗の子どもたちや母親、教育係などの企画展を開催します。近年の佐沼巨理家文書調査から関係資料を初公開します。



伊達政宗の花押
名を押し
のて押一
署用しをナ
が使用コ
判「花押」
に「花押」
を代わら
せたいま
るもあり

【期間】▼前期 9月21日(土)～10月20日(日) ▼後期 10月22日(火)～11月17日(日)
※休館日は、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌平日)
【場所】市歴史博物館(企画展示室・常設展示室)
【入場料】無料
【展示解説】
【日時】①9月29日(日)午前11時～11時45分 ②11月3日(日)祝日午前11時～11時45分
【参加費】無料
※事前申し込み不要
【歴史講演会】
【内容】「伊達政宗とこどもたち」

Information 08

地域の産業と景観を考える
市民向け公開講座

市と東北工業大学の連携事業として2回目となる「市民向け公開講座」を開催します。
【日時】10月29日(火)午後5時30分～7時
【場所】道の駅津山・もくもくランド
【講演テーマ】登米市の文化継承型まちづくり―生業と景観の観点から―
【講師】大沼正寛氏(東北工業大学安全安心生活デザイン学)

科教授) 【講演内容】美しい農村景観と歴史の町並みがある登米市。その保全には生業の継承発展が不可欠です。各地の生業を「アトリエ」と呼び、それらが連携共創して「コアトリエ」を形成することで、ゆるやかな地域産業の再生と、美しい景観の保全につなげる地域デザイン論の概要を紹介し、登米市を事例に、生業と景観の

将来像を考えます
【参加費】無料
【申込方法】電話、ファクシミリ、電子メールのいずれかで申し込みください
※ファクシミリ、電子メールの場合は、住所、氏名、電話番号を記入し、「10月29日開催市民向け公開講座参加希望」と明記してください
【申し込み問い合わせ】産業経済部産業連携推進課(産業連携係)
☎0220(34)2549
FAX 0220(34)2802
✉sangyorenkei@city.tomeniyagi.jp

Information 09

Nice To meet You
あきぞらひとめぼれ婚活

【日時】10月20日(日)午前9時30分～午後2時30分
【場所】長沼ボート場クラブハウス(迫町北方字天形114-12)
【自分磨きセミナー】新米ひとめぼれを使って楽しいクッキング
【内容・時間】▼受付 午前9時～1対1コミュニケーションタイム 午前9時30分～10時30分 ▼実践クッキング 午前10時30分～正午
【出会いイベント】「出逢いに・恋に・REIWAにステップ」
【内容・時間】ランチ&交流会、1対1コミュニケーションタイム 正午～午後2時30分
【参加費】男性 3千円、女性 1500円
【人数】男女各12人

【対象者】20～30歳の独身男女(セミナー参加必須)
【申込期限】10月10日(木)午後6時
【申し込み・問い合わせ】ハピふるネット(千葉 伊藤) ☎070(5474)4683
※申込者多数の場合は、市内在住者または勤務者を優先します。ただし、女性はその限りではありません

※出会いイベントは、独身の皆さんに会いの場を提供するものであり、個別に交際、結婚相手を紹介するものではありません
※託児(1歳～未就学児)を希望する場合は、参加申込時に伝えてください

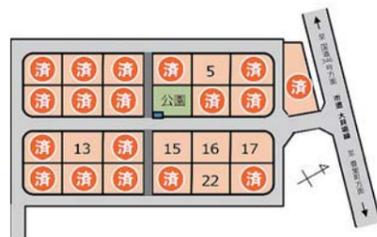


Information 10

ひだまりタウンよねやま
市内若者世帯向け分譲

【所在地】米山町中津山字筒場坪地内
【区画数】全6区画
【分譲予定数】▼市内在住世帯 4区画 ▼転入世帯 2区画
※受付期間中に転入世帯の申し込みが2区画以上となった場合、市内在住世帯の分譲区画数は少なくなります
【価格】170万～182万円台
【購入できる人(市内在住世帯)】
▼本人、配偶者のどちらかが40歳(中学生以下の子どもがいれば45歳)以下の人
※単身世帯は購入できません
※転入世帯は随時申し込みを受け付けます
【購入条件】
▼契約日から3年以内に自らが居住する住宅を完成させること
▼10年間は転売・転貸しないこと
▼土地の形状を変更しないこと
【募集内容】
【受付期間】10月1日(火)～11月29日(金)(土日、祝日を除く) 午前8時30分～午後5時15分
【申込方法】建設部住宅都市整備課、各総合支所市民課、移住

定住サポートセンターに備え付けの申込書(市公式ホームページ)からもダウンロード可)に必要な事項を記入して、建設部住宅都市整備課まで持参または郵送(11月29日までの消印有効)してください
【抽選会】
【日時】12月12日(木)午前10時～正午
【場所】市役所中田庁舎(1階101会議室)
【補助金について】
移住・定住のために利用で



きるさまざまな補助金があります。詳しくは市公式ホームページをご覧ください。
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(都市整備係) ☎98710602 / 登米市中田町上沼字西桜場18 ☎0220(34)2316

Information 11

市スポーツまつりで
ウォーキング

【日時】10月14日(月・祝)午前9時開会
【場所】チャチャワールドいしこし
【内容】①ウォーキング ②ノルディックウォーキングまたはポールウォーキング
※用具は貸し出します
※スポーツ体験や健康づくり

コーナーもあります
※当日は、第9回メイヤーズウォーク(市長と歩こう)を同時開催
【参加費】無料
【問い合わせ】登米市スポーツまつり実行委員会(中田総合体育館内) ☎0220(34)7302

Information 12
行政相談所のご利用を

行政相談は、国や県、市などへの意見、要望などの相談に行政相談委員が無料で応じ、その解決や実現をお手伝いするものです。

右記の日程で特設行政相談所を開設しますので、お気軽にご利用ください。

行政相談は、総務省行政相談センターさくみみ宮城で受け付けています。

【問い合わせ】総務省行政相談センター ☎0570(090110)



町域	委員	開催日	時間	開設場所	
迫	齋藤 輝雄	10月 7日(月)	10:00～12:00	迫老人福祉センター	
		10月10日(木)	10:00～12:00	新田公民館	
		10月24日(木)	10:00～12:00	森公民館	
登米	高橋 真一	10月18日(金)	10:00～12:00	登米老人福祉センター	
		齋藤 勉	10月 7日(月)	9:30～11:30	錦織公民館
			10月 8日(火)	13:30～15:30	米川公民館
東和	齋藤 勉	10月16日(水)	9:30～11:30	米谷公民館	
		千葉 裕子	10月 9日(水)	13:30～15:30	東和総合支所
			10月11日(金)	13:30～15:30	石森ふれあいセンター
中田	千葉 裕子	10月18日(金)	13:30～15:30	浅水ふれあいセンター	
		10月18日(金)	13:30～15:30	中田老人福祉センター	
豊里	志賀 裕子	10月 8日(火)	9:30～11:30	豊里高齢者趣味の交流館	
米山	柳 潤 亨	10月10日(木)	9:30～11:30	米山総合保健福祉センター	
石越	松浦 耕治	10月15日(火)	10:00～12:00	石越総合支所	
南方	佐々木 菊枝	10月10日(木)	13:30～15:00	南方公民館	
津山	山形 利文	10月10日(木)	13:30～15:00	津山公民館	
		10月25日(金)	9:30～11:30	津山老人福祉センター	

登米っ子の学びの状況 全国学力・学習状況調査結果から

児童生徒質問紙において、「今まで授業中にコンピュータなどのICTを使用した

か」の項目で、登米市の小学校では「ほぼ毎日使用した」が36%と全国の10.4%を大

く上回りました。中学校の「各教科の授業はよく分かりますか」の項目では、国語、数学、英語の全ての教科で、全国と比較して「当てはまる」が少なく、多数は「どちらかといえば当てはまる」を選択。また、小・中学校とも

に左表のように、「学校の授業時間以外の学習時間」に全国との違いがありました。**改善策**
今後、各学校ごとの分析結果を授業改善に生かし、小学校6年生、中学校3年生へ補充学習を取り入れ、習熟を図ります。また、系統的な指導がより必要な中学校の数学と英語は、各学校で重点的に授業改善に取り組みます。

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、改善するため、平成19年度から文部科学省が全国学力・学習状況調査を実施しています。
市教育委員会では、今年度から調査結果と分析および今後の改善の方策を公表します。

「国語は全国に近い値である」
・数学と英語は全国との差が大きい
・数学は「連立方程式の解法」や「確率の求め方」などの「数学的な技能」の正答率が全国に比べて低い
・英語は「書くこと」の正答率が低く、肯定文や否定文を書く問題は全国を下回っている

「国語は全国を上回っている」
・算数は全国に近づいており、各学校における学力向上の取り組みや教育委員会との連携による学力向上対策が成果となって表れている
・算数は理由や説明を記述する問題の正答率が低い傾向にある

「問い合わせ」教育委員会教育部活き生き学校支援室(支援係)
0220(34)2546

市教育委員会では、教員の指導力向上のため、授業づくりの指針「登米市学習スタンダード」を策定。市の全教員が同一歩調で学力向上に取り組みます。また、家庭学習の充実も、学力向上への課題であり、各学校で取り組んでいきます。

調査概要

【調査日】4月18日(木)
【調査対象】市内小学校の6年生、市内中学校の3年生
【調査事項】

① 教科に関する調査
▼ 小学校
国語・算数
▼ 中学校
国語・数学・英語

② 児童生徒質問紙調査
Ⅱ 学習意欲・学習方法・学習環境生活などに関する質問紙調査

調査結果

■ 教科に関する調査
教科に関する調査結果は下表のとおりです。

■ 児童生徒質問紙調査

教科に関する調査結果 — 各教科の平均正答率(%)

小学校6年生

教科名	国語	算数
登米市	64	64
宮城県 ()は仙台市を含んだ値	61 (62)	64 (65)
全国	63.8	66.6

中学校3年生

教科名	国語	数学	英語
登米市	71	53	48
宮城県 ()は仙台市を含んだ値	71 (74)	55 (58)	50 (53)
全国	72.8	59.8	56.0

・国語は全国を上回っている
・算数は全国に近づいており、各学校における学力向上の取り組みや教育委員会との連携による学力向上対策が成果となって表れている
・算数は理由や説明を記述する問題の正答率が低い傾向にある

・国語は全国に近い値である
・数学と英語は全国との差が大きい
・数学は「連立方程式の解法」や「確率の求め方」などの「数学的な技能」の正答率が全国に比べて低い
・英語は「書くこと」の正答率が低く、肯定文や否定文を書く問題は全国を下回っている

児童生徒質問紙調査 — 調査項目「学校の授業以外の学習時間」の比較

時間数	小学校6年生						中学校3年生					
	3時間以上	2~3時間	1~2時間	30分~1時間	30分以下	全くしない	3時間以上	2~3時間	1~2時間	30分~1時間	30分以下	全くしない
登米市	5.6	15.1	50.2	24.2	4.2	0.6	1.3	16.0	37.5	29.0	11.9	4.3
宮城県	7.6	16.6	43.7	24.8	5.7	1.6	6.8	23.8	36.6	19.7	8.5	4.5
全国	12.4	16.9	36.8	24.1	7.6	2.3	9.9	25.6	34.3	17.2	8.4	4.4

保護者や地域の皆さんの理解と協力のもと、学校における児童生徒への指導の充実や学習状況を改善しながら、学力向上を推進していきます。
※本調査結果は、学力特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面です
【問い合わせ】教育委員会教育部活き生き学校支援室(支援係)
0220(34)2546

車いす利用者の結核・肺がん検診を実施

【対象者】市内に住所がある40歳以上の車いす利用者で、本年度に結核・肺がん検診を受診していない人
※住民検診、職場、病院や施設などですでに結核・肺がん検診を受けた人は対象外です
※撮影時に真つすぐに座った体勢を保つことができる人に限ります

【日時】10月16日(水)受付11時後3時~3時30分
【場所】中田保健福祉会館
【検査内容】胸部エックス線撮影、喀たん検査(該当者のみ)
【検査方法】リフトで車いすのまま検診車へ乗車し、撮影用の特殊車いすに移動して撮影
【その他】▼ 検診希望者は、事前に連絡してください▼ 検診当日はご家族などが付き添い、着替え、移動の補助をお願い

「地域で育児の手助けができる人(協力会員)」と「育児の手助けが必要な人(利用会員)」を援助するファミサポートでは、協力会員として活動できる人を募集しています。
■ 協力会員になるためには
市内に居住している心身ともに健康な20歳以上の人で、市が主催する協力会員講習会を受講することで、協力会員になることができます。

■ 講習会の時間と内容
【日時】10月17日(木)午前10時30分~午後3時15分
【場所】南方サポートセンター(研修室)

講習会の時間と内容

時間	内容
10:15~10:30	受付
10:30~12:00	開会・講義1 子どもの事故、事故防止、応急処置について
12:00~13:00	昼食休憩
13:00~13:15	講義2 ファミリー・サポート・センター事業の説明
13:15~14:15	講義3 子どもとの関わり方(講話)、遊び方(実技)
14:20~15:00	講義4 子どもとの心と身体の発達について
15:00~15:15	閉会・諸連絡など

【申込方法】10月11日(金)までに電話で申し込みください
【受講料】無料
【申し込み・問い合わせ】市ファミリリー・サポート・センター事務局(南方子育てサポートセンター内)
0220(58)5558

10月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
6日	よねやま診療所(米山町) 0220(55)2011	安藤歯科医院(迫町) 0220(22)0811
13日	千葉医院(迫町) 0220(22)3725	中田歯科診療所(中田町) 0220(34)4148
14日(祝)	佐幸医院(迫町) 0220(22)7003	王歯科医院(南方町) 0220(58)2722
20日	米川診療所(東和町) 0220(45)2301	おおさか歯科医院(中田町) 0220(34)6668
22日(祝)	おおたおおたにクリニック(中田町) 0220(35)1161	かがの歯科医院(中田町) 0220(35)2552
27日	上杉皮膚科医院(迫町) 0220(21)1380	みなみかた歯科医院(南方町) 0220(29)7020

●診療時間 9:00~17:00
【休日急患当番医】
●休日・夜間診療案内 0229(24)2267(24時間)
●第2次診療 登米市民病院 0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 0220(22)2084
※月~金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

10月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当・予約先
4日	東和総合支所 13:30~15:30 精神保健福祉士・臨床心理士 0220(53)4113(東和総合支所)
11日	登米総合支所 13:30~15:30 医師 0220(52)5054(登米総合支所)
15日	石越総合支所 13:30~15:30 医師 0228(34)2113(石越総合支所)
28日	南方保健センター 13:30~15:30 精神保健福祉士・学校心理士 0220(58)2113(南方総合支所)

精神科医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、各予約先まで申し込みください。
登米市民病院小児科日曜日救急診療
●診療時間 9:00~17:00(受付16:30まで)
【問い合わせ】登米市民病院 0220(22)5511

登米市民病院小児科日曜日救急診療
●診療時間 9:00~17:00(受付16:30まで)
【問い合わせ】登米市民病院 0220(22)5511

健康

10月の献血日程

- ① 6日(日)
▶ 産業フェスティバル(迫中江中央公園)
10:00~12:00
13:00~15:00
- ② 14日(月)
▶ イオンタウン佐沼
10:00~11:45
13:00~16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記にお問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課(健康推進係)
0220(58)2116

自殺予防
仙台いのちの電話
誰にも言えない気持ち聞かせてください。
022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター
0229(23)0024

子ども夜間安心コール
●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
●相談時間
毎日午後7時~翌朝午前8時

休日・夜間診療案内
休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
0229(24)2267

豊里



地域のつながり深まる夏祭り

「とよさと夏祭り2019」(豊里コミュニティ推進協議会主催、佐々木信義会長)は8月15日、豊里公民館駐車場で開かれ、地域住民など約800人が参加しました。
会場では、よさこい演舞やヒップホップ、レゲエライブなど、さまざまなステージイベントが催され、会場は大いに盛り上がりました。祭りの最後には、盆踊り大会を開催。子どもからお年寄りまで大勢の人が一体となり、地域の交流をより深める祭りになりました。

長年の交流を忘れることなく

「富山県入善町姉妹都市交流事業」(登米市米山町地域間交流推進委員会主催、川原美治会長)は8月7、8の両日、平筒沼などで開かれ、米山地区の16人と入善町から訪れた18人の小中学生が交流を深めました。
平筒沼では4班に分かれ、ドラゴンボートやカヌー・ローボートを体験したり、沼に浮かべた発泡スチロールを渡って歩いたりして楽しんだ後、入善町の特産品であるジャンボスイカを味わい、充実した時間を過ごしました。



米山

石越



夏の猛暑に勝る剣道への情熱

「第11回石越町剣道サマーフェスティバル」(石越町剣道協会、登米市石越地区体育協会、いしこしENJOYクラブ共催)は8月4日、石越体育センターで開かれ、石越地区の剣道愛好家が世代を超えて交流を深めました。
サマーフェスティバルは、石越地区の剣道愛好家が剣道に親しむことが目的。ソフト剣道による親子対決や小学生から一般までの混合チームによる団体戦で白熱した試合が繰り広げられ、参加者は心地よい汗を流しました。

小学最後の夏の思い出づくり

南方地区3小学校の6年生を対象とした交流宿泊「大嶽山キャンプ村2019」が7月31日、8月1日の両日、大嶽山交流広場で開かれました。
キャンプ村は、中学入学前の交流と自主性、協調性やリーダーシップなどを養うことが目的。野外炊飯、キャンプファイヤー、ジュニアリーダーとのダンスやゲーム、水鉄砲作り、興福寺住職の講話など、盛りだくさんの内容で、小学生最後の夏に楽しい思い出を作りました。



南方

津山



着付け姿で夏の味覚を楽しむ

柳津小学校放課後子ども教室の「着付け体験・流しそめん」が8月7日、津山老人福祉センターなどで開かれ、大勢の子どもたちが参加しました。
子どもたちは、自分や友達の着付けがうまくいくと大はしゃぎ。着付け後は、浴衣姿であいさつや歩き方の作法などを学びました。流しそめんでは、そめんのほかにもプチトマトやキュウリなどを流し、箸ですくうのを楽しみながら口いっぱい夏の味覚を頬張りました。

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



迅速な対応目指し技術を磨く

登米市消防団迫支団(佐藤光一迫支団長)の全体訓練は8月25日、長沼ポート場で開かれ、消防団員160人が参加しました。
訓練は、消防技能の向上と団員の規律資質の向上を目的に、毎年開催。当日は、通常点検や機械器具点検、小隊訓練、小型ポンプ操法などを訓練しました。参加した団員は、技術の向上に向けて連携を確認し合いながら、消火活動への意識を新たにしていました。

お囃子の音でにぎわう夏の夜

「とよま盆おどり大会」(とよまコミュニティ運営協議会主催、佐藤貞一会長)は8月15日、登米公民館駐車場で開かれ、老若男女250人が祭りを楽しみました。
やぐらの上では、とよま山車まつり保存会が笛や太鼓で軽快なお囃子を披露。参加者は演奏に合わせて楽しそうに盆踊りを踊りました。会場で催された抽選会では、精米機や掃除機などの豪華賞品が当たるたび、歓声が沸いていました。



登米

東和



自然に触れながら仲間と共助

「夏休み防災キャンプ」(青少年のための登米市民会議東和支部主催、丸森一城会長)は、8月10、11の両日、東和町米川にある綱木親和会館で開かれ、東和地区の小学生14人が防災について学びました。
キャンプでは共助意識の醸成を目指し、応急手当や毛布を使った搬送方法などを学習。子どもたちは、収穫した野菜での野外炊飯、のこぎりや金づちを使った木工体験、沢遊びなど、自然を満喫しながら活動に取り組みました。

フリマで楽しくお得な買い物

「TAKARAEふれあいフリーマーケット」(宝江コミュニティ運営協議会主催、田島幹雄会長)は8月4日、宝江ふれあいセンターなどで開かれ、訪れた地域住民約500人が、会話を弾ませながら買い物を楽しみました。
当日は雑貨や衣類、日用品などが出品され、参加者はお得な買い物を堪能。会場内では、緑日コーナーや地元の高校生によるバンド演奏など、さまざまな催しもあり、夏休み中の子どもや家族連れでにぎわいました。



中田

8月9日までの3歳児健診でむし歯のなかった子どもたち



浅野 吉孝くん (追町大瀬東) 石川 拓澄くん (追町品の浦) 尾形 勇進くん (追町内町) 佐久田理生くん (追町平柳) 佐々木実凜ちゃん (追町本田) 佐藤 心愛ちゃん (追町鉄砲丁) 高橋 心愛ちゃん (追町下舟丁) 西村 心寧ちゃん (追町八幡)



鎌田 知優ちゃん (登米町鉄西) 田中 琉斐くん (登米町前小路) 小出 悠真くん (東町米谷5区) 松野 結月くん (東町錦線4区) 泉 結希ちゃん (中田町本町畑中) 後藤 咲良ちゃん (中田町本町畑中) 後藤 来羽ちゃん (中田町本町畑中) 佐藤海那斗くん (中田町本町畑中)



佐藤 裕己くん (中町十文字) 鈴木いろはちゃん (中町舟場) 武田 陸玖くん (中町南加賀野) YOUSEF ATRASHくん (中町加賀野一) 及川 冬馬くん (豊里町大曲) 大森 文琉くん (豊里町下町) 佐藤 心羽くん (豊里町十五貫) 高橋 歌笑ちゃん (豊里町横町)



高橋 袖衣ちゃん (豊里町下町) 岩淵 咲栄ちゃん (米山町中新田) 佐々木 暖くん (米山町追土地) 柴田 彩椰ちゃん (米山町今泉) 森 泰凜くん (米山町大又) 猪股 大晃くん (石越町第九) 平塚 徠生くん (石越町第二) 藤田 紗羽ちゃん (石越町声倉)



むし歯がなかった子は、市内9地区で42人中35人でした

佐々木朝純くん (南方町吾野谷地上) 佐藤 未来ちゃん (南方町北本郷)

子宮頸がん予防接種のお知らせ

市は、小学6年生から高校1年生までに相当する女性を対象に、子宮頸がん予防接種を実施しています。しかし、予防接種後にワクチンとの因果関係が否定できない痛みなどが報告されており、副反応の頻度などが明らかになり適切な情報提供ができるまでの間、接種を積極的に勧めることを控えるよう厚生労働省から通知がありました。

このため、市では対象者へ予診票を送付していませんが、接種を希望される場合は定期接種として無料で接種することができます。

【接種方法】総合支所市民課(南方地区は健康推進課)で予診票を受け取り、医療機関に予約後、接種してください

※詳細は市公式ホームページを確認いただくか問い合わせください

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(健康推進係) ☎0220(58)2116

いつまでもお元気で

おめでとうございます 祝100歳

平山とみ子さん (追町・山の土)
大正8年8月16日生まれ
大阪生まれのため、25歳からは、戦火を逃れるため、25歳



時に桃生町(現石巻市)へ移住。夫婦で洋服屋を開き、5人の子どもを育て上げました。手先が器用で、洋服を仕立てた後の余った布で、子どもたちに洋服を作っては喜ばせました。長寿の秘訣は足腰が丈夫なこと。旅行好きで、国内はもちろん台湾や韓国など、いろいろな場所を見て歩いたり、桃生町から長女の峯子さんが住む追町まで自転車で通ったりしていました。峯子さんは「これからも元気に長生きしてほしい」と話していました。

一般向け

子ども向け

PICKUP_04 「あぶない!聞こえの悪さがポケの始まり」



坂田 英明/著
音の伝わり方、聴覚の重要性、胎児や死の直前の音の聞こえ方、難聴の原因や予防と治療などを解説。難聴・耳鳴り・めまいに悩む人などに読んでほしい一冊です。

PICKUP_05 「eスポーツのすべてがわかる本」



黒川 文雄/著
世界的に注目されているeスポーツ。「eスポーツとは何か」、「なぜこんなに盛り上がっているのか」など、急成長するeスポーツの世界を解説します。

PICKUP_06 「川っぺりムコリッタ」



荻上 直子/著
刑務所を出所し、住み始めた川沿いのアパートで出会ったのは、訳ありな大家と隣人たち。独りが当たり前になった時代に、静かに寄り添って生きる人々の物語。

PICKUP_01 「続 わけあって絶滅しました。」



丸山 貴史/著、今泉 忠明/監修
頭が引かかって絶滅、歩くのがだるくて絶滅、地球温暖化で絶滅。いろいろな生き物が絶滅した理由を、データやイラストとともに紹介します。

PICKUP_02 「自分で考え、自分で書くためのゆかいな文章教室」



今野 真二/著
表現を言い換えたり、置き換えたりして、日本語のニュアンスや語感の多様さ、奥深さを体感できる文章指南書。「考えて書く」「書いて考える」力が身に付きます。

PICKUP_03 「にっぽんいいものみで大会」



きたがわ めぐみ/作・絵
日本のいい物が集まり「にっぽんいいものみで大会」を開催することに。47都道府県からやってきたい物を見ると、もっと日本を知りたくなります。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

登米図書館の雑誌を差し上げます

登米図書館では、保存期間が過ぎた雑誌を希望者に無償で提供します。提供する雑誌は、料理、手芸、科学、生活情報誌など、暮らしに役立つ情報が満載です。

この機会に、いろいろな雑誌をご覧いただき、お気に入りのものをお持ち帰りください。

【日時】9月28日(土)午前10時~午後3時

【場所】登米公民館(1階談話室)

【対象資料】約270冊(なくなり次第終了)

【提供冊数】1人5冊まで(持ち帰り用の袋をご持参ください)

【問い合わせ】登米図書館

☎0220(52)5330



■開館時間 午前9時~午後5時
■休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
■問い合わせ 追 図書館 ☎0220(22)9820
登米図書館 ☎0220(52)5330
中田図書室 ☎0220(34)8081



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

後藤 佑月さん

ごとう・ゆづき 横山小6年
津山町・横山1区

協力し合う気持ちを大切に

私の将来の夢は、バレーボール選手になることです。

私は、小学1年生の12月からバレーボールをしています。なぜ、バレーボールを始めたかという、お兄ちゃんがバレーボールをしているのを見て、私もやりたいと思ったからです。

以前のポジションはセッターでしたが、今はセンターをしています。これまで、バレーボールをしてきて気が付いたことは、自分一人の力だけでは試合には勝てず、みんなと協力し合う気持ちを持たなければいけないということです。今まで私は仲間と協力する「チームプレー」の大切さを忘れていました。

これからは、バレーボールができる環境に感謝し、みんなと協力しながら続けていきたいと思っています。

将来は、みんなに愛されるバレーボール選手になりたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



山内 恋心ちゃん(1歳)

2018年1月24日生まれ
東和町・錦織2区 一幸さんの三女
やんちゃでわがままな恋心だけど、いつも笑顔と癒やしをありがとう。これからもみんなを和ませてね。



千葉 大雅くん(11カ月)

2018年9月28日生まれ
迫町・鉄砲丁 彰さんの長男
お風呂が大好きで、元気いっばいに体を動かす大雅君。これからも元気に育ってね。



千葉 帆花ちゃん(1歳)

2018年3月14日生まれ
石越町・第三 奏美さんの長女
千葉家のアイドルほのちゃん。歌を歌うとお尻をふりふり、音楽が大好き。すくすく育ってね。

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

千葉 広大さん(22)

ちば・こうだい
中田町・十文字

★身長と血液型 170㎝でA型です。

★現在は 今年の春に大学を卒業し、4月から南三陸町観光協会に働いています。仕事は主に観光施設「南三陸さんさん商店街」での観光案内です。地元ではない南三陸町の案内をするために、勤め始めた頃は休日に町中を歩いて、お店や観光スポットについて勉強しました。案内したお客さんから「すてきな場所だったよ」「行ってよかった」など、写真付きで手紙をいただいたときに、仕事のやりがいと魅力を感じます。

★自分の性格 オンとオフの差が激しいですね。仕事中は一生懸命に働いているので、周りから真面目だねと言われることが多いのですが、休みで予定がない日は一日中寝て過ごしてしまいます(笑)。

★休日は 中学からバレーボールをしていて、今でも地元の社会人チームの練習に参加しています。高校、大学では軽音部だったので、休みの日はギターを弾いて過ごすこともあります。

★理想の女性像 明るくてしっかりしている人が理想ですね。自分の意見をはっきり言ってくれる人がいいです。

★今やってみたいこと 大学で移民・難民について学んだので、移民の多いオーストラリアに行って、文化や歴史を勉強したいです。将来は、現地で学んだことを生かし、日本でも外国人が暮らしやすい社会をつくっていきけるような仕事に携わりたいです。

★登米市について一言 大学進学で登米市を離れたことで、あらためて自然や人、食べ物に恵まれたいい町だと感じています。



～「わが家のアイドル」を募集～

市内の3歳までの子どもたちを募集しています。家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
＜応募方法＞①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付し応募してください <応募先>総務部市長公室広報広聴係
〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212ldolMyHome>

電子申請 QR コード





熊谷 康之さん(76)
たみ子さん(71)
津山町・横山5区
1970(昭和45)年10月入籍

足りない部分は支え合いで

★二人のなれ初めは
★二人お見合いだね。
★お互いの第一印象は
【康之】可愛いがっだね(笑)。
【康之】可憐い話合っだね(笑)。
【康之】孫の少年野球を応援しに行くことがな。
【たみ子】今は孫の成長が何より楽しみ。ひ孫を見るまでは長生きしたいね。
★夫婦円満のコツは
【康之】お互い自分でできることは自分でやって、足りないところは支え合うこと。後は、怒られるときは黙って聞くことだね(笑)
【たみ子】マイペースに過ごして、お互い干渉しないことが一番だと思ふよ。

One's Home

ふるさとへの思い

「古里の発展を願って」

昭和22年に米山町齊藤で農家の末っ子として生まれ、とても大事に育ててもらいました。

この年齢になると、親が恋しくて仕方ありません。5人きょうだいの末っ子として、とてもかわいがってもらいました。子どもの頃は、外が暗くなるまで真っ黒になりながら遊んだ記憶しかありません。今の子どもたちは、あまり外で遊んでいる姿を見ることがなく、かわいそうな気がしています。

21歳でお見合いをして、結婚。相手は4歳年上で格好良く、優しく、誰にでも好かれるような自慢の夫で、とてもすてきな人でした。まだまだ人生これからという時に、突然

及川 恒子さん(72)

東京米山会幹事
米山町(齊藤)出身
(旧姓=佐々木)



私は池袋に住んでいます。が、自宅の近くには「宮城ふるさとプラザ」があります。時々行って買物をするのですが、もう少し故郷の野菜がそろっていたらと思います。
思いにならない、私なりの思いを記してみました。これからも米山町のご発展を心より祈っております。

おらほの道の駅

道の駅津山
「もくもくランド」



西條駅長が勧めるササニシキやひとめぼれ、つや姫などさまざまな銘柄の津山産米を取り扱っています。

今月は、道の駅津山「もくもくランド」の西條孝一駅長にお話を伺いました。
Q「もくもくランド」の特徴などについて教えてください
「木の里」津山町名産のスギを使った木工品を多く取り扱っています。
道の駅は、旅行などのついでに立ち寄ることが多いと思いますが、もくもくランドでは、木に触れ合えるさまざまな取り組みを展開し、目的の地として親しんでもらえるような場所にしていきたいと考えています。
Qお勧め商品などを教えてください

大きい
この時期は新米が入荷し、多くの人が買い求めに訪れます。津山産の米は、出荷量は少ないですが、山間地の冷たい水を使って育てているため、甘みがあり、一粒一粒にしっかりと味が付いているのが特徴です。他の場所ではなかなか手に入らない米ですので、ぜひ一度、お買い求めください。
Qこれから開催されるイベントなどを教えてください
10月20日(日)に、もくもくランドを会場に「秋まつり」を開催します。
会場では「横山火伏の獅子



秋祭りでは新米を使ったつきたての餅を堪能できます

舞「や」つやま打囃子」などの催しのほか、無料で木のストラップやこま絵付けなどの木工体験ができます。秋に旬を迎える採れたての野菜を販売しますので、ぜひ皆さんでお越しください。
【問い合わせ】道の駅津山「もくもくランド」
☎0225(69)2341

短歌
まちの文芸

作品募集!
●11月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、9月30日(月)までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

リフォームにて実家新鮮に笑みこぼれ
ただただ真面目な義弟に感謝
涼しさが増して弱まるせみの声
短き命知るがごとくに
あざやかに一輪咲きたる紫陽花よ
花鏡の手小さく迷う
台風の爪痕深き断崖に
天へスックとひまわり一輪
色づいていとなみ終えしわくら葉の
しばし漂う栗駒山の小沢に
菅原たろ子 (迫)
相澤 志子 (東和)
千葉 良子 (東和)
丸山 米子 (東和)
及川 慎一 (中田)

それぞれの思いあふるる言の葉を
賜りし日よわれの記念日
花巻に孫らの旅行「わんこそば」
土産は弁慶の「ほろほろ漬」なり
打ち合わせお客様と昼御飯
おいしく食べて我れ味がなし
今日もまたこの暑さとたたかかって
西空見れば色に出せないあかね空
亡き人の花を飾りし聞こゆるは
我も生きたし皆と生きたし
熊谷たかよ (中田)
千葉 源治 (中田)
千葉 洋子 (中田)
齋藤フキ子 (石越)
佐々木まき (石越)

情報場 広場 Information

催し

秋の風物詩
一関・平泉バルーンフェス



「一関・平泉バルーンフェスティバル」を、10月12日(土)から14日(月・祝)に一関水辺プラザで開催します。
熱気球は「見えない風」に乗る自然に優しい乗り物です。皆さんの田んぼなどへ着陸す

**夜間納税相談窓口
(9月・10月分)**
【日時】9月26日(木)
10月31日(木)
いずれも午後8時まで
【場所】総務部収納対策課
(迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

る場合もありますので、ご理解とご協力をお願いします。
【問い合わせ】一関・平泉バルーンフェスティバル実行委員会(事務局)一関市商工労働部観光物産課
☎0191(21)8413

若柳ウインド・オーケストラ定期演奏会

【日時】10月20日(日)午後1時30分(午後1時開場)
【場所】栗原市若柳総合文化センター(ドリームバル)
【入場料】中学生以上300円、小学生以下無料/全席自由
【内容】▼第1部「クラシック・吹奏楽のオリジナルステージ」、Spirited Away(千と千尋の神隠しより)ほか▼第2部「栗原市立若柳中学校吹奏楽部の招待演奏」▼第3部「

【日時】10月15日(火)午後0時20分(0時45分)
【場所】市役所迫庁舎(1階ホール)
【合唱曲名】鐘の鳴る丘▼どうぶつメドレーほか
【問い合わせ】はさま童謡を歌う会(吉田)
☎0220(22)4109

「その笑顔ひろがれつながらその先へ」をテーマに文化祭を開催します。
【日時】10月26日(土)午前9時30分(午後1時30分)
【場所】栗原市若柳総合文化センター(ドリームバル)
【内容】手芸、陶芸などの展示発表、踊り、合唱、寸劇、体験発表など
【問い合わせ】第17回文化祭実行委員会
☎0228(32)3859

**はさま童謡を歌う会
ふれあいコンサート**

【日時】10月15日(火)午後0時20分(0時45分)
【場所】市役所迫庁舎(1階ホール)
【合唱曲名】鐘の鳴る丘▼どうぶつメドレーほか
【問い合わせ】はさま童謡を歌う会(吉田)
☎0220(22)4109

ポップステージ、アラジン、メドレーほか
【問い合わせ】若柳ウインド・オーケストラ(川村)
☎090(1068)1923

**宮城いきいき学園
登米 栗原校文化祭**

【日時】10月12日(土)午前9時(午後4時)、10月13日(日)午前9時(午後3時)
【場所】もくもくランド伝習館
【問い合わせ】津山五葉野草会(成澤)
☎090(1494)2309



秋の創作 山野草展
【日時】10月12日(土)午前9時(午後4時)、10月13日(日)午前9時(午後3時)
【場所】もくもくランド伝習館
【問い合わせ】津山五葉野草会(成澤)
☎090(1494)2309

**おくのほそ道
登米市行脚をめぐる旅**

松尾芭蕉の「おくのほそ道」行脚から330年。登米市に残る行脚の軌跡をたどりま
【日時】10月19日(土)午前9時15分(午後3時30分)
【集合場所】浅水ふれあいセンター駐車場
【参加費】千円(昼食代)
【定員】23人(先着順)
【申込方法】電話
【申し込み問い合わせ】浅水ふれあいセンター
☎0220(34)2008

募集



登米市内の皆さんを、サポーター自由席に無料で招待します。家族や友人と、ベガルタ仙台に熱い声援をお送りください。

ベガルタ仙台vs清水
エスパルス観戦招待



10月16日(水)QRコードから申込みください

【日時】11月10日(日)午後1時5分
【場所】ユアテックスタジアム仙台(仙台市泉区)
【定員】100組200人(抽選)
【対象席種】サポーター自由席
【申込方法】
※申し込みはWEBのみ
【抽選結果】10月23日(水)までに配信予定
※落選者には優待価格チケットの案内を送付します
【問い合わせ】ベガルタ仙台インフォメーションデスク

住宅入居者を募集	
募集する住宅	
市営住宅	中田大柳住宅39号(昭和61年) (中田町上沼字大柳119番地5) ▶募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万2200円 ~1万8200円/駐車場利用は1台まで
市営住宅	米山今泉住宅1-13号(平成15年) (米山町字桜岡今泉39番地2) ▶募集戸数=1戸(2DK)/家賃月額=1万4000円 ~2万9000円/駐車場利用は1台まで
貸特定住宅公共	津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅1号(平成15年) (津山町柳津字本町67番地) ▶募集戸数=1戸(1LDK)/家賃月額=3万円~4万7000円/駐車場利用は1台まで

【入居資格】住宅に困っている世帯
※市営住宅は低所得世帯であること、特定公共賃貸住宅は所得が一定基準額の範囲内であることなどの入居要件があります。詳しくは住宅都市整備課へ問い合わせください
※駐車場利用は、別途1台2千円かかります
【申込期限】10月3日(木) ※期限厳守・郵送不可
【申し込み】各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅整備係)
☎0220(34)2316

☎0570(064)564

**はんとく苑マラソン
伴走ボランティア募集**

秋色に染まった自然の中で、「はんとく苑マラソン」を開催します。コースは4.6キロ、3キロ、1.5キロ、散策コースの4コースです。伴走ボランティアを希望する場合は、事前に連絡いただき、当日受け付けに申し出てください。
【日時】10月20日(日)午前10時(午後1時(雨天中止))
【場所】はんとく苑(担当)三塚
☎0220(55)4040

**クリーンセンターの
自販機設置者を募集**

【販売機の種類】清涼飲料水(酒類を除く)の自動販売機(災害救援対応型)
【設置場所台数】新クリーンセンター屋外、屋内/各1台
【設置期間】令和元年12月1日(令和4年3月31日)
【設置料】登米市公有財産規則および登米市自動販売機の設置に係る貸付料に関する要領の規定により算出した額(自動販売機の電気料は、設置者

**県民参加の森林づくり
「植樹祭」の参加者募集**

山林の伐採後には、再び植林することが大切です。元気な「みやぎの森林」をつくるため、植樹祭の参加者を募集します。
【日時】10月19日(土)午前10時30分(正午)
【場所】東和町米川字東綱木地内
【参加費】無料
【定員】100人(先着順)
【申込方法】9月27日(金)までに電話で申し込みください
【申し込み問い合わせ】みやぎ森林づくり支援センター
☎022(217)4307

負担)

【応募方法】必要書類(要領、仕様書など)を総務部総務課(市役所迫庁舎2階)で受け取るか、市公式ホームページからダウンロードし、募集内容を確認の上、参加申込書類を持参または郵送で提出してください
【募集期間】9月24日(火)~10月11日(金)
【抽選日】10月25日(金)
【提出先・問い合わせ】総務部総務課(財産係)
☎0220(22)2091

DAIYU HOME CENTER
8月8日 18日 28日
増税前!!
今がお買い時!!

毎月8のつく日 + 毎週土曜日
税込3,240円以上お買上げで
ポイント5倍

ダイユーエイト 登米中田店案内図 広告
ウジエスーパーさん
マツモトキヨシさん
薬王堂さん
JAみやぎさん
中田総合体育館
登米市立登米小学校
ヨークタウン内ダイユーエイト登米中田店
宮城県登米市中田町石森字駒産400
TEL 0220-23-9433
営業時間 あさ8時~よる8時まで

確かな技術で まかせて安心 広告
電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告
KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社
災害時安定供給施設

■アクアショップ KUMANEN ■BFC クマネン 【関連企業】
■コインランドリー 清潔空間 ■なごみの家きらり ■網ネオウイング

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北畠田 120 番 1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

登米祝祭劇場 10月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
5(土)	●映画「ひとりじゃない」 アンコール上映&トークショー 【上映】①午後1時20分②午後3時 【会場】大ホール 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
12(土)	●登米高校吹奏楽部 第22回定期演奏会 【開演】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】無料(要整理券)	登米高校 ☎ 0220(52)2670
13(日)	●迫コーラス「エコー」45周年 コール中田30周年記念合同演奏会 【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】500円/中学生以下無料	迫コーラス「エコー」 コール中田 ☎ 0220(58)2028
14(祝)	●第28回なかだ音楽祭 「秋を奏でる演奏会」 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】無料	中田教育事務所 ☎ 0220(34)2312
20(日)	●第22回JAみやぎ登米アグリフェスタ 【時間】午前9時 【会場】全館 【入場料】無料	JAみやぎ登米 ☎ 0220(22)8211
24(木)	●登米市中学校音楽文化祭 【開演】午前9時30分 【会場】大ホール 【入場料】無料	南方中学校 ☎ 0220(58)2014
26(土) 27(日)	●2019芸術祭 展示発表の部 【開演】 26日:午前9時30分~午後4時30分 27日:午前9時30分~午後3時 【会場】小ホール 【入場料】無料	迫文化協会 ☎ 080(4512)5900
27(日)	●2019芸術祭 ステージ発表の部 【開演】午前9時30分 【会場】大ホール 【入場料】500円/高校生以下無料	迫文化協会 ☎ 080(4512)5900

※10月の休館日は、7日、15日、21日、28日です
※入場料は前売り価格です

【申し込み・問い合わせ】宮城県母子福祉連合会(宮城県母子・父子福祉センター内)
〒983-0832/仙台市宮城野区安養寺3-7-3
☎ 022(256)6512
☎ 022(256)6512

お知らせ

消費税軽減税率制度の相談を受け付けます

軽減税率制度に関する相談



【問い合わせ】専用ダイヤル
☎ 0120(205)553
(受付時間:午前9時~午後5時(土日祝を除く))

を消費税軽減税率電話相談センターで受け付けています。また、制度に関する説明会を各税務署で実施しています。制度や説明会の詳細は国税庁ホームページの特設サイトをご覧ください。

農業振興地域整備計画を見直します
市は、令和2年度中を目的に、農業振興地域整備計画を見直します。この計画は、農業振興地域の整備に関する法律に基づき、農業の健全な発展や農地の合理的な利用に役立つための基本計画です。農振農用地に指定されている農地を宅地などに利用する場合は、農振農用地からの除外(農振除外)の申し出が必要となります。

12月、3月末締切)受け付けていますが、令和2年4月1日から令和3年3月31日までは、計画策定に伴う調整などにより、農振除外の申し出や用途区分の変更の申し出は受け付けできませんので、ご理解とご協力をお願いします。見直し前の農振除外などは、令和2年3月末までに届出が必要です。見直し後の受付再開は、令和3年4月を予定しています。

【問い合わせ】産業経済部産業振興課(産業総務係)
☎ 0220(34)2716

みやぎ県民大学 学校等開放講座

18歳以上の人を対象に、小筆を活用して楽しく年賀状を作成する教養講座を開催します。

【日時】11月9日(土)、16日(土) / 午前10時~午後0時30分

【場所】佐沼高校

【定員】20人

【受講料】500円(教材費など)

【申込期限】10月4日(金)

【申し込み・問い合わせ】佐沼高校定時制課程
☎ 0220(22)2024

薬物依存集団回復プログラムを開催

【日時】10月29日、11月26日、12月24日、令和2年1月28日、2月25日、3月17日の毎週火曜(全6回)午後2時30分~4時

【各回のテーマ】薬物による影響/引き金と欲求/薬物のある生活からの回復段階/引き金とブレーキ/回復のために/自助グループ

【場所】宮城県精神保健福祉センター

【参加費】無料

【申込方法】電話
※この回からでも参加できます

【申し込み・問い合わせ】宮城県精神保健福祉センター相談診療・デイケア班
☎ 0229(23)1603

高森パークゴルフ大会 参加者募集

【日時】①10月19日(土) ②11月16日(土) / 受付:午前8時~8時30分

【場所】高森パークゴルフ場

【参加料】千円

【申込期限】①10月9日(水) ②11月6日(水)

【申込方法】電話

【申し込み・問い合わせ】高森パークゴルフクラブ事務局(佐藤)
☎ 090(7334)5548

※会員も随時募集しています

「ひとり親家庭等就業支援講習会」を開催

【講習名】パソコン講習エクセル2013日曜コース

【対象者】宮城県在住のひとり親または寡婦で全日程受講できる人

【日時】11月10日から令和2年2月16日までの毎週日曜(全

14回)午前9時~午後5時
【場所】宮城県母子・父子福祉センター

【定員】10人

※定員を超えた場合は選考

【費用】教材費、検定料として1万6千円程度

※受講料は無料

ねんきんだより

年金生活者支援給付金制度がはじまります

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が、一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

【対象者】次の要件をすべて満たす人
▼老齢基礎年金受給者 ①65歳以上 ②世帯員全員が市町村民税が非課税 ③年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下
▼障害基礎年金、遺族基礎年金受給者 ④前年の所得額が約462万円以下
【請求手続き】
▼平成31年4月1日以前から年金を受給している人 ①対象



給付額などの詳細は「日本年金機構」のホームページをご覧ください

になる人へ、日本年金機構から請求手続きの案内を9月中旬に送付します。同封のながき(年金生活者支援給付金請求書)に記入し提出してください

▼平成31年4月2日以降に年金を受給しはじめた人 ①年金の請求と同時に手続きするため、新たな手続きは必要ありません

※日本年金機構や厚生労働省から、口座番号を聞いたり、手数料などの金銭を求めたりすることはありません

【問い合わせ】給付金専用ダイヤル(ナビダイヤル)
☎ 0570(05)4092

【託児】無料
※3歳から小学3年生まで
【申込期間】10月2日(水)~21日(月)必着
【申込方法】講習名、住所、氏名、電話番号、託児の有無(子どもの年齢)を記入し、郵送またはファクシミリで申し込み

<p>人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p>株式会社 清建 環境プロバイダ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区中央3丁目18-1 泉ネットワーク7ビル2階 広告 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
	<p>有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字 下田中53番地8</p>

登米市は自主財源を確保するため、広報のために有料広告を掲載しています。

<p>株式会社 刺蒸くまがい</p>	<p>●働く会社● 法事・宴会 広告 中田中学校通り 0220-34-5002</p>
<p>株式会社 誠香社</p>	<p>葬儀からご法要までの一環システム 登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます) 24時間受付 0220-34-4856(代表)</p>

10月の納税

市県民税・・・3期
国民健康保険税・・・5期
介護保険料・・・5期
後期高齢者保険料・・・4期
忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限/10月31日(木)

登米市の人口・世帯数

(令和元年8月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計(前月比)
		男	女		
迫	7,578	9,854	10,422	20,276	(▲46)
登米	1,797	2,287	2,479	4,766	(2)
東和	2,346	3,060	3,164	6,224	(▲18)
中田	5,162	7,657	7,961	15,618	(▲23)
豊里	2,157	3,221	3,274	6,495	(▲11)
米山	2,835	4,442	4,584	9,026	(▲10)
石越	1,565	2,392	2,390	4,782	(3)
南方	2,703	4,186	4,365	8,551	(▲1)
津山	1,151	1,537	1,666	3,203	(▲2)
合計	27,294	38,636	40,305	78,941	(▲106)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和元年8月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R1	H30	増減数
人身事故発生件数	94件	124件	▲30件
死者数	2人	3人	▲1人
負傷者数	120人	156人	▲36人
物損事故発生件数	904件	1069件	▲165件

※平成31年1月からの延べ件数(前年同期と比較)

警察署からのお知らせ

これからの時期は日没が早まり、夜間の事故が多発します。特に、夜間外出する際は反射材を身につけ、交通事故に遭わないように注意しましょう。

市内放射線の測定結果

測定日:令和元年9月1日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.05	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.04	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.03	晴れ
消防署津山出張所	0.05	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.05	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.04	晴れ

空間放射線量の測定結果は市公式ホームページに掲載およびメール配信しています。

もの忘れ(認知症)相談 精神科医が応じます

高齢者で「最近物忘れが多くなった」「認知症と診断されたが、どう対応すればよいか」など、気になることや困っていることがあるときはご相談ください。認知症専門医が相談に応じます。

予約が必要ですので、事前に地域包括支援センターに連絡してください。

■連絡先

迫地域包括支援センター	0220(22)1152
中田・石越地域包括支援センター	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域包括支援センター	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域包括支援センター	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域包括支援センター	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

【問い合わせ】福祉事務所長寿

【日時】10月25日(金)午後1時30分

【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)

【相談料】無料(要電話予約)

【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係)
☎0220(34)2734

【日時】10月25日(金)午後1時30分

【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)

【相談料】無料(要電話予約)

【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係)
☎0220(34)2734

【日時】10月24日(木)午後1時～4時

【場所】迫公民館(1階研修室)

【相談料】無料(要電話予約)

【相談員】弁護士、警察官、相談委員

【相談内容】不当な金品要求、飲食店に対する用心棒料などの要求、債権取立、交通事故などへの示談介入、ヤミ金融、架空請求、書籍の購読要求、エセ右翼・エセ同和問題などでお困りの人、暴力団組織からの組抜け、その他暴力団問題などに関する困りごと

【日時】10月6日(日)▼講演会

11時～12時20分 正午▼相談会 12時～1時30分

【場所】講演会/せんだいメデアテーク▼相談会/仙台法務局本局

【内容】①相続登記および相続税に関する講演 ②相続登記、不動産、会社法人の登記申請、

【日時】10月23日(水)①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【相談 申し込み・問い合わせ】

☎0220(21)1011

☎0220(21)1012

▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎0220(58)5552

☎0220(58)2375

【日時】10月25日(金)午後1時15分～4時15分

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】及川毅(弁護士)

【予約・問い合わせ】仙台法務局民事行政調査官室
☎0222(225)5720

【日時】10月25日(金)午後1時30分

【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)

【相談料】無料(要電話予約)

【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係)
☎0220(34)2734

【日時】10月25日(金)午後1時30分

【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)

【相談料】無料(要電話予約)

【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係)
☎0220(34)2734

【日時】10月25日(金)午後1時15分～4時15分

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】及川毅(弁護士)

【予約・問い合わせ】仙台法務局民事行政調査官室
☎0222(225)5720

第29回公証週間

10月1～7日は「公証週間」です。公正証書は、法律によっていろいろな効力が認められており、紛失したり、書き換えられたりする心配がありません。県内の公証人役場は次のとおりです。気軽に連絡ください。

【問い合わせ】

- ▶ 仙台合同公証人役場
鈴木公証人 ☎022(266)8398
長谷川公証人 ☎022(221)6031
柏村公証人 ☎022(261)0377
北見公証人 ☎022(222)8105
- ▶ 仙台一番町公証役場
鈴木公証人 ☎022(224)6148
- ▶ 仙台北町公証役場
卯木公証人 ☎022(261)0744
- ▶ 石巻公証役場
篠原公証人 ☎0225(22)5791
- ▶ 古川公証役場
工藤公証人 ☎0229(22)2332
- ▶ 大河原公証役場
戸津公証人 ☎0224(53)2265

相談

【日時】10月8日(火)午後1時～4時

【場所】登米合同庁舎(202会議室)

【対象】中小企業、個人事業者間の問題

【相談料】無料(要予約)

【申込期限】10月1日(火)

【申し込み・問い合わせ】みやぎ産業振興機構
☎0120(418)6188

※市内各商工会でも受け付けています

■カウンセラーによる教育相談日

	相談日	相談時間
10月	1日(火)、8日(火) 15日(火)、29日(火)	①10:00～10:50 ②11:00～11:50 ③13:00～13:50 ④14:00～14:50 ⑤15:00～15:50 ⑥16:00～16:50
11月	5日(火)、12日(火) 26日(火)	
12月	3日(火)、10日(火) 17日(火)	

【日時】10月23日(水)①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【相談 申し込み・問い合わせ】

☎0220(21)1011

☎0220(21)1012

▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎0220(58)5552

☎0220(58)2375

【日時】10月23日(水)①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

【相談 申し込み・問い合わせ】



灼熱の夏

7月下旬から8月中旬にかけて、気温30度を超える日が毎日のように続いた2019年登米市の夏。その夏をさらに熱く盛り上げた夏祭りを写真で振り返る。



長沼はすまつり

8 極楽浄土を思わせる光景が広がり、来場者は遊覧船の小船からハスを堪能した。(8月1~31日開催)

佐沼夏祭り

9~11 前夜祭では多くの出店が並び、本祭では7基のみこしと20基のちびっこみこしが練り歩き、祭りを盛り上げた。(7月27、28日開催)



とよま明治村夏まつり

5 6 プロレスやチャアダンスなどが披露。毎年恒例のお笑いライブでは、子どもたちに人気の「あばれる君」が登場し、会場は歓声や笑い声で包まれた。(8月2、3日開催)

もっこり牛まつり

7 一晩かけて焼き上げた牛肉、約1000人分が無料で振る舞われ、来場者は舌鼓を打った。(8月11日開催)



YOSAKOI&ねぶたinとよさと
1~3 躍動感あるよさこいの演舞や幻想的なねぶたが来場者を魅了した。(8月11日開催)

ふるさと花火in長沼
4 名物「ナイアガラ」や大輪の花火が長沼の水上と夜空を彩った。(8月13日開催)



ときめき人

Tokimeki bito



美しい自然を 継承したい はすまつり初の 女性船頭

中田町・舟場

猪又 しのさん

いのまた しの
1983年生まれ 血液型/A型

Profile

佐沼高を卒業後、会社員などを経て5年前に「BEER BAR FILLMORE」をオープン。オーナーを務める傍ら、今年から船頭として長沼を案内する。趣味はビールを飲むこと。(右)船頭として小舟を運転しながら案内する猪又さん。



「これだけの数のハスが群生している場所は、全国でもなかなかありません。希少で魅力的な場所だということも、船頭としてたくさんの人に伝えていきたい」と力強く話す猪又さん。

猪又さんは、18回目の開催を迎えた「長沼はすまつり」で、女性として初めての船頭を務める。始めたきっかけは、自らがオーナーを務めるバーに来ていた友人から、父が船頭をしていると聞いたことだった。海が好きだった猪又さんは、船舶免許を持っていたこともあり、その場で立候補した。

はすまつりには、関東や関西といった遠方から訪れる人が多い。専門的な観光の知識が求められることに加え、船の運転は約6年ぶりと不安も多かったが、参加が決まってからは先輩らのアドバ

イスに耳を傾け、船の操作方法や船上でのトークなど、仕事の合間を見つけて勉強した。

船頭長の星義昭さんは「何事にも一生懸命で、立派に働いてくれている。しのちゃんがお客さんから感謝の手紙を一番多くもらっているんじゃないかな」と顔をほころばせる。

「運転や知識など、まだまだ未熟ですが、このまちの自然や文化を大切に残していけるよう自分にできることをして、生まれ育った町に恩返しをしていきたい。若い人にも、こういった地域の活動や行事へ積極的に参加してもらい、みんなの力でまちを盛り上げていけたら」

船頭とバーのオーナー。昼夜を問わず、地元の良さを伝え続ける。

編集後記

▼「夏に挑む」で小中高生を取材。彼らに共通していたのは努力の継続。やはり勝利への近道はないのだろうかと感じました。夏が終わり、今後とも挑戦を続ける人と、引退して新しい道に進む人がいると思いますが、それぞれの舞台での活躍を願っています。(高橋)

▼夏休みの宿題を最終日まで残しておくタイプだった私は、広報紙の原稿も毎回ぎりぎりに。余裕を持って行動することの大切さは、年齢を重ねるごとに重みが増しますが、習慣はなかなか変えられません。反面教師として今の子どもたちが、こうはならないように祈っています。(三浦)

▼「○○の秋」といえば、食欲の秋。秋に食欲が増すのは、新米や旬の農産物がたくさん出回ることや冬を乗り切るために脂肪を蓄えようとする本能が関係しています。本能に逆らわず、食べ過ぎたらスポーツ、疲れたら家で読書をして、今年は味覚以外の秋も味わいたいと思います。(小野寺)



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)

<https://mail.cous.jp/tomecity/>